

『チベット・謀略と冒険の史劇』

投稿者：越田和男 投稿日：2017年12月31日(日)19時45分47秒

今年読んだ本でちょっと異色だった一冊を紹介しておきます。

倉知敬著『チベット・謀略と冒険の史劇』社会評論社 2017年6月 本体定価 2300円

著者は一ツ橋大学山岳部のOB、キングドン・ワードやエリック・シプトンの翻訳者として著名だが、今回の著書は登山や探検物とは少し異なる内容で、第二次大戦から最近に至るチベットを舞台とした謀報史劇を扱っている。

副題に「アメリカと中国の狭間で」とあり、大戦中チベットに墜落した米軍輸送機乗組員の脱出行に始まり、米CIA密使のチベット横断記録、CIAの目論んだチベット開放謀略の顛末、チベット支援に命を捧げた宣教師の冒険、中国共産党の残虐行為、それを暴くフランス女性の隠密旅行などなど、それぞれの文献を紹介解説する形で、血沸き肉躍る冒険談となっている。

著者は、中国批判は当然としつつも、亡命後もチベットやネパールで対中ゲリラ活動を続けたチベット人に対して傍観者的だったダライ・ラマは、日和見主義とのやや批判的な立ち位置で書いており、中国の手口をよく学ばないと、日本もえらい目に遭いますよ、との警告を残している。



年納

投稿者：飯田 進 投稿日：2017年12月29日(金)09時14分31秒

しぶとく生き残っております。

初滑りは白樺高原スキー場でやりました。今シーズンもなんとか滑れそうです。

皆様よいお年をお迎えくださいませ。



甲南山岳会秋の集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2017年12月28日(木)14時48分54秒

2018年度 甲南山岳会秋の集会は10月6日（土）に例年通り「駒王」を予定しています。
会員の皆様の年間計画にへ是非、秋の「駒王」を予定してください。

駒王 木曽文化公園内
長野県木曽郡木曽町日義 4898-37
電話 0264-23-7201

歩き納めは高尾山

投稿者：越田和男 投稿日：2017年12月23日(土)11時08分57秒

今年の後半は、腰痛特にひどく、里山歩きも儘ならぬ状態でした。現在鍼灸で治療中。そんなわけで今週、山歩きの対象ではなく観光地ですが、高尾山599mで締めくくりました。

往復ケーブル利用、頂上までほんの百数十メートルの標高差、標準タイム30分のところを、藤安イーチャン

の保久良山詣でを思い浮かべながら、一時間かけてやっと辿りつき、赤ワインで乾杯（信仰の山なので日本酒の方が良かったかも）。師走の平日なのに結構な人出で、山歩きの出で立ちの人達もちらほら。こんなにも付き合ってくれる仲間がいて幸せでした。

来年はしっかり腰痛を治して、バブさんのペースにはとてもついて行けませんが、甲南の仲間とも歩きたいです。

雪見会

投稿者：飯田 進 投稿日：2017 年 12 月 16 日(土)13 時 25 分 51 秒

来年の雪見会

2 月 3 日中心に行います。ここ 2, 3 年 1 月は天気が悪かったので、2 月にしてみました。
体力の限界、が近づいてきたので、メーンが温泉に代わってきました。梅池周辺は温泉の宝庫、
温泉に浸かって蕎麦を宛にきゅーと一杯、ご賛同の方奮ってご参加ください。

日経の文化欄 鹿島の狩野さん

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017 年 12 月 10 日(日)09 時 46 分 59 秒

12 月 7 日付の日経朝刊に、狩野正明さんという方の大町の登山案内人組合の記事がありました。
後ろのほうにこの方のおばあさんのことが「祖母の下山記録帳」で紹介されています。

日経の記事を引用します。

（写真 2 葉は省略 人工岩場のレスキュー風景と狩野氏近影）

山に恋して人助け

創立 100 周年迎えた日本初の山岳ガイド組合受け継ぐ

狩野正明

2017/12/7 付日本経済新聞 朝刊

北アルプス連峰に抱かれた長野県・信濃大町にある大町登山案内人組合は、今年創立 100 周年を迎えた。
日本で最初の山岳ガイド組織だ。私はそこで登山案内人を半世紀にわたってつとめ、20 年ほど前から組合長に就いている。

50 年、いや登山を始めてからならばもっと長い年月がたつが、山は飽くことがない。季節の花々や雲海に浮かぶ剣岳、夕焼けの美しさ。大町登山案内人組合の創設者は、登山家で歌人の百瀬慎太郎だ。私は専ら登るのみだが、山は多くの詩人や画家、写真家をひきつける。

▲ △ ▲

大正の登山ブーム

百瀬は、大町にかつてあった旅館「對山館（たいざんかん）」の主人だった。大正時代初期、北アルプスの地図が発行され、山小屋の建設も進み、世は大正登山ブームを迎えたと聞く。しかし、登山者の急増に対して地理に詳しい案内人は少なく、登山は大きな危険も伴った。

時代の動きを捉えた百瀬は 1917 年（大正 6 年）、案内人組合の前身となる大町登山案内者組合を設立した。設立時の加入者は 22 人で、事務所は對山館内に置かれた。

18 歳で組合に入った私に山を教えてくれたのは、案内人の先輩たちだ。植物の名前も、危険にいち早く気づくすべも、山の中で学んでいった。



常に逃げ道を確保

雪崩の現場では、常に逃げ道に気を配る。雪がちかちかと光ったら、それは雪が動いている証拠だから危ない。土砂崩れの搜索では、十数人が横一列に並んで掘り進んだ。なぜかいつも同じ人が、遭難者を見つけたものだ。

案内人は文字通り登山者のガイドをつとめるが、それだけではない。救助者としての顔も持つ。ヘリでの活動に備えたつり上げや降下の練習、人工壁や岩場での救助訓練を積んでいる。

私も、北アルプス北部遭難防止対策協会の救助隊員としての仕事を多く担った。特に夏のハイシーズンには、白馬などにある 5 つの山小屋に常駐し、登山道の整備をしながら救助に当たった。

何人助けたのか、幾つのご遺体を引き揚げたのか。多くの出来事が重なりもはや判然としないが、こんな思い出がある。

夜中に要請を受け、険しいことで知られる北鎌の岩登りをはじめた。遭難者のものと思われる明かりに向かって登ったが、どんどん離れていく。結局、岩場でビバーク。朝になり、目指す岩場がひとつずれていると分かった。回り込み助けた。

数十年後、全く別の登山道で突然、あの時の者ですと声を掛けられた。どんな状況かをうかがい、ようやく思い出した。救助者との再会はとても珍しい。それだけにうれしく、また、その方が登山を続けていることも喜ばしかった。



祖母の下山記録帳

私のように 10 代で案内人になるのはまれで、これには私の家庭環境が影響しているように思う。生まれ育った大町市平鹿島で、祖母・きく能は民宿を営んでいた。鹿島槍ヶ岳を目指す登山者を迎える「鹿島山荘」だ。

祖母は「鹿島のおばば」として慕われ、市立大町山岳博物館でも紹介されている。展示品のひとつに山荘の「登高記念」帳がある。登山届とは異なり、下山後に無事を祝って名を記したものだ。登山前に書き、戻ってこなかったらこんな切ないことはない。だから、帰ってきてから書くのだ。

私自身が山で命の危険を感じたことは、実はあまりない。一方で組合は、存亡の危機に立ったことがある。先代の組合長が引退を決めた 20 年前、案内人は減り続けていた。仲間や知人に声をかけ続け、現在は 35 人にまで膨らんだ。

数年前に大病したこともあり、今は趣味として登山を楽しんでいる。山ほどいいものはないが、山で死ぬのは勘弁だ。登って、戻って、家に帰ってくるまでが山登り。登高記念帳と同じだ。

100 周年が視野に入ってから組合長を退けないかと考えていた。若い人に頑張ってほしいのはもちろんだが、式典などで騒がしくなるのが目に見えていたからだ。こういうのは、どうも苦手だ。

岳人（がくじん）は自由人。自由だから、何でもできる。そして山では、自分のことが大事になる。百瀬は、こん

な言葉を残している。「山を想へば人恋し 人を想へば山恋し」

(かのう・まさあき = 大町登山案内人組合長)

雪の山

投稿者：飯田 進 投稿日：2017年11月29日(水)14時00分34秒

雪山を撮ってきて、投稿の練習していたら、富士山が入ってしまいました。

この写真は 富士白糸の滝 からです。あと、白鳥湖からの鹿島槍、と常念です。





雪山

投稿者：飯田 進 投稿日：2017年11月29日(水)13時54分55秒

雪の山



明神山

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年11月26日(日)22時52分9秒

11月23日姫路の北部、福崎の明神山に行ってきました。

夢やかた駐車場に車を止めて、Cコースから山頂へ。

最後はこれでもかという急登でしたが、山頂からは360度の展望。常連のお祖父さんいわく、県内の主な山はここから見えるとのことでした。

Aコースで下山。

CからAは、通称「年金コース」と言うそうです。

山頂往復3時間ほどでしたが、ちょうど紅葉のタイミングで、途中岩場もある変化に富んだコースを楽しみました。

下山後、夢やかたでは新そば祭りがおこなわれていて、ざるそばを注文。香りと甘みがあるコシのしっかりしたそばでした。



カニキノキャンプ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年11月19日(日)17時45分20秒

土曜日は一日雨。山に入るのは諦めて大森さんに小屋に残っていただき、朝から浜坂へ買出しに行きました。。

浜坂のスーパーに行くとな人が一杯。予定されていたカニ祭りが悪天で中止になったとのことでした。セコ蟹を一人1枚ずつと鍋用に雄ガニを2枚、その他、安くて面白そうな酒のあてを購入。

スルメイカー夜干し、カレイ干物をあぶると、香ばしい香りが小屋中に。

香住鶴の冬季限定しぼりたて生酒をぐびりと飲んで、宴会スタート。ビールもワインもウイスキーも。

安井さんがご自宅で調理された牛スジ大根、平井さん手作りのサーモンやチーズのスモークと、酒に合う御馳走が次々と登場。

下見の時に何とか探し当てたナメコとムキタケと購入したカニを鍋に放り込むと、キノコのトロトロにカニの風味が合わさり絶品でした。

デザートは塩崎さんご持参のフィナンシェ、安井さんの奥様手作りのゼリーと、贅沢なフルコース。

雨は夜半に雪に変わり、朝出発時には積雪20センチほど。

浜坂港で谷君が合流。競りは海が荒れて相場が高い目とのことでしたが、何とか安くカニを手に入れて解散しました。

だんだん山に入られる方がいなくなってきましたので、カニキノキャンプもそろそろ潮時かと。来年からは、また別のやり方ということにしようと思います。

かに・キノ

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017年11月19日(日)16時12分9秒

土曜日曜のカニ鍋の会、御参加の皆様お世話になりました。

なかなか印象的なお天気で、避難小屋の宴会だけでしたが楽しく時を忘れました。

お題目の、かにとキノコ。

宴会のかに鍋でかうじて面目を保ちましたが、キノコは不作情報と雨のせいでとりにも行かず。

クルマで動いて、食べて、飲んで、ゆっくり眠って、で体重増えて帰ってきました。

このシリーズも来年からはスタイルを変えることになりそうですが、その時も沢山の笑顔にお会いできますように。

Re: カニ・きのこ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年11月17日(金)00時26分32秒

カニキノコキャンプにご参加の皆様

晴れ男のはずだったのですが、今年は悪天に祟られています。

とっても寒くなりそうで、避難小屋付近は多分雪だと思います。

防寒対策をよろしくお願いします。

また、運転もお気を付けて。

L E Dランタンなど、小屋での灯りに使えそうなものがあればご持参ください。

私と大森さんは、土曜日の早朝に神戸を出発します。

一応簡単な鍋の用意はしていきます。

悪天で登山ができないようなら、宴会場所をキープしてから酒とおつまみ等を買出しに行きます。

石毛先生

投稿者：平井幹男 投稿日：2017年11月16日(木)09時26分50秒

大森さんの記事の追加

確かに文化人類学で講義されていました。

森さんは石毛ゼミの生徒で、縁あって森さんと鷹巣さん「？」の仲人です。

披露宴に私も出席しましたが、石毛先生の奥様があまりにも美しい人で、花嫁が霞んでしまうぐらいで、見とれていた記憶があります。古い記憶が甦りました。

日経の記事

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017年11月15日(水)23時11分42秒

今月の日経朝刊「私の履歴書」は千里の民博の石毛先生。

甲南でのことが、本日の紙面に出ていました。

甲南は1973(昭和48)年まで、とありましたから私の入学時は民博に移られた後。

文学部の井上さん・森さん・平井さんあたりは講義聞かれたことがあったんでしょうか。

高橋さん・中澤さんは国文だからジャンル違いですか。

もう2・3年長くおられたら、私も講義受けられたんですが。

切り抜き添付します。

短い教員生活

京都大学文学部研究所の助手から1971年、甲南大学文学部に転じた。京大教養部の助教になった文化人類学者、米山俊彦さんの後任である。

最初には講師で、助教になった後の74年、発足したばかりの国立民族学博物館に移った。民博に学生はいないで、私が人にものを教える教員をしたのは甲南大の3年間だけということになる。

私は昔から教師だけにはなるとまじと思っていた。石毛家

は教育者の家系だが、様々な出来事があった反響する気持ちがあったのである。

江戸時代に寺子屋を経営し、独学で書家になった石毛胖庵という祖先がいて、その事績を記した石碑が菩提寺に建っている。戦災で記録はないが、曾祖父も教育者だったらしい。石毛家は祖母、母の代とも男の兄弟がおらず、

祖父と父の敬治は婿入りし、ともに学校の校長になり、教育行政にも携わった。母の喜与恵も一時教師をしており、朝野にも学校の先生が多かった。教師だらけである。

父が校長をしていた時、児童の前では偉ぶっている先生が父の前では別人のような卑屈な態度を見せていた。謙遜を覚えた。教師とは関係ないが、「書家の家に生まれた

ゼミ生との調査は良い思い出

祖父と父の敬治は婿入りし、ともに学校の校長になり、教育行政にも携わった。母の喜与恵も一時教師をしており、朝野にも学校の先生が多かった。教師だらけである。

父が校長をしていた時、児童の前では偉ぶっている先生が父の前では別人のような卑屈な態度を見せていた。謙遜を覚えた。教師とは関係ないが、「書家の家に生まれた

教える仕事心に忌避感

ゼミ生との調査は良い思い出

祖父と父の敬治は婿入りし、ともに学校の校長になり、教育行政にも携わった。母の喜与恵も一時教師をしており、朝野にも学校の先生が多かった。教師だらけである。

父が校長をしていた時、児童の前では偉ぶっている先生が父の前では別人のような卑屈な態度を見せていた。謙遜を覚えた。教師とは関係ないが、「書家の家に生まれた

依頼者が取るべき行動が示される。私はゼミの学生や人文研の松原正毅さんから研究仲間とともに鳥原半島に通った。民間信仰の調査を行い、後に共著の論文にまとめた。民間信仰の調査では、稲荷信仰を調べるため京都の伏見稲荷に何度も足を運んだ。教員生活は短かったが、ゼミから文化人類学の研究者を志す教員が何人も出たのはうれしいことである。

鳥原半島の町でフィールドワークをした



鳥原半島の町でフィールドワークをした

カニ・きのこ

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017年11月15日(水)22時56分40秒

週末寒そうですね。

羽毛服、冬用出してきました。足腰も寒そうで防寒具準備しています。

ご参加の皆さん、暖かくして出かけましょう。

当日よろしく願います。

Re: カニキノキャンプ下見

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017 年 11 月 13 日(月)21 時 24 分 51 秒

> [No.2614\[元記事へ\]](#)

塩崎様

よろしくお願いします。

暖かい服装等、ご準備を。

Re: カニキノキャンプ下見

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 11 月 13 日(月)08 時 18 分 2 秒

山本 恵昭さんへのお返事です。

> 安井さんと 2 人で行きます。朝 6 時に本山を出発します。

宜しくお願いします。

カニキノキャンプ下見

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017 年 11 月 13 日(月)02 時 51 分 21 秒

11 日土曜日に、再度下見に行ってきました。

畑が平へは行けないので、上山高原へ上がり「水とのふれあい広場」に駐車。山頂まで 1 時間ちょっと。東面の森へ入り、GPS の記録をもとに今までのナメコポイントをまわってみました。キノコはほんのちょっとだけ。

今年は、秋を飛び越して、夏から急に冬になったような感じなので、キノコも生えるタイミングを逃してしまったのでしょうか。

朝はみぞれでしたが、昼前から気温が下がって雪がちらほら舞ってきました。まだ、積もるほどではありませんでした。

ということで、今年のカニキノキャンプは、上山高原の避難小屋に 10 時集合としたいと思います。天気が悪ければそのまま、小屋でゴロゴロし、夕方に向けて宴会へ。山へ行けるようなら、山頂往復か小ズッコ周辺でキノコ探し。

18 日 19 日の兵庫県北部の天気予報は雨。上は雪かもしれません。念のため、暖かい服装とスタッドレスかチェーンのご準備を。

避難小屋まで行けないようなら、浜坂へ行ってカニ祭りにでも。そして、夕方浜坂のいつもの場所で宴会としたいと思います。そのあたりの連絡は携帯電話・ライン等で行います。

今のところ、参加予定は、塩崎さん、平井さん、大森さん、私の 4 名です。参加される方はご連絡ください。

Re: カニキノキャンプ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017 年 11 月 9 日(木)01 時 51 分 54 秒

> [No.2610\[元記事へ\]](#)

塩崎様

先日下見に行くと、養鱒場から林道を少し上がったところで法面が崩壊して、冷蔵庫～自動車サイズの岩がゴロゴロと。1車線幅は岩が除けてありましたが、チェーンで通行止め。上の畑の作業車だけが通れるようにしているのだと思います。

またいつ崩れるかわからないので、しばらく一般車の通れる見込みはないと思います。

上山高原の親水広場登山口から山頂周辺へ行ってきました。山頂小屋も修理中で立ち入り禁止。

キノコの生え方も例年の様子と異なります。今の時期あるはずのツキヨタケ（毒）が全くない。その後に生えるムキタケも小さく少ない。ナメコはほんのちよっぴりだけ。クリタケ少々。

以前、やはり林道が崩落した年に使った上山高原の避難小屋で宴会をすることを検討中です。

今週の土曜か月曜にもう一度行ってみようと思っています。

集合場所等については、それから連絡させていただきます。

雪便り（尻馬にのって）

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017年11月9日(木)00時21分2秒

飯田さんの雪便り、塩崎さんの書き込みの尻馬に乗って写真を貼り付けます。

この前の連休、大町から富山に出かけました。

山ではありません。観光だけ。だいぶジジイになったもので。

で途中目についた雪の便り。

1枚目

大町の東側の山から見た、鹿島と五竜。

2枚目

弥陀ヶ原の下の端の称名滝とハンノキ滝。

1枚目も2枚目もうっすら雪化粧。

3枚目

雪ナシですが、立山駅近くの五十島商店の看板。

これなに、とお感じの向きもありでしょう。

私らが学生の頃、文部省登山研修所で座学のあと山に入る前に食料品を調達した店。

「駅前に五十島商店と青木商店があるからどちらかで」と技官のお兄さんの説明があったように覚えています。

「どちらがおすすめか」の受講生の質問に、どちらかの店はばあさんでどちらかの店は娘さんが店番、の答えがあったような記憶が。

実はヤソ島かイソ島か記憶がいい加減でしたが、行ってみたらイソ島でした。もう一つの青木商店も実はうろ覚え。

雪便りのハナシが、オマケのほうが長くなりました。



Re: カニキノキャンプ

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 11 月 6 日(月)20 時 34 分 1 秒

> [No.2595\[元記事へ\]](#)

山本様

カニキノ参加させていただきます。

藪漕ぎシンドイので宴会だけの参加になります。

畑が平までたどり着けないとの事ですが集合場所は？

同乗希望の方連絡ください。

塩崎

投入堂

投稿者：平井幹男 投稿日：2017 年 11 月 6 日(月)11 時 15 分 54 秒

塩崎さんへ

懐かしい写真です。子供たちがまだ小学生低学年の時に訪れました。

その頃は麓に立て看板があり、足元に 4 注意されたし・・・、ぐらいで検問所もありませんでした。子供たちは元気に鎖場を駆け上っていました。私たちの家族連れ以外にあと二組ぐらいでとても静かな雰囲気でした。

20 年前位昔のことですが。

Re: 塩崎さんへ

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 11 月 6 日(月)11 時 06 分 58 秒

> [No.2607\[元記事へ\]](#)

飯田 進さんへのお返事です。

> 写真は沢山保管してありますが、それをいくら頑張っても画像ファイルに転写できません。

飯田様

写真のサイズが大き過ぎるのでは？

今のデジカメは 3 メガとか 6 メガで写真を保存してます。

最近のスマホも同じです。

私のスマホで掲示板に投稿するときはリサイズしてからでない投稿できません。

パソコンで見るだけならカメラの設定でメガ数小さくして写したらと思いますが。

その方が写せる枚数増えますし。

写真を小さくして保存し掲示板に貼り付けてみてください。

写真は大きさだけでなくいろいろ加工しても小さくなりますよ。

塩崎さんへ

投稿者：飯田 進 投稿日：2017 年 11 月 6 日(月)09 時 29 分 48 秒

写真は沢山保管してありますが、それをいくら頑張っても画像ファイルに転写できません。

荒島岳

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017 年 11 月 6 日(月)02 時 18 分 20 秒

1 1 月 3 日福井の荒島岳に行ってきました。

勝原スキー場の駐車場に車を止めて、出発。ちょっと下りもありましたが、基本的にはひたすら急登。ジグザグにせずに、よくまあこんなにまっすぐ作ったなと思うような登山道を汗をかきかき上る。中間部のブナは黄葉が美しいが、上部は葉がもう落ちている。笹原を進むと、山頂に到着。

快晴の中、360 度の展望。白山の山頂部は白く冠雪。黒い御岳山、乗鞍岳のシルエット。その奥に白く輝く穂高連峰。ちょっと尖がって見えるのは槍ヶ岳。

下りの途中、立派なブナ林でキノコ探索。でも全く見つからず。今年はナメコ不作年でしょうか。

大野市でキューピーの湯というヘンテコな名前の銭湯を見つけて汗を流す。4 3 0 円、レトロなお風呂でした。

翌 4 日は日本海側は朝から雨の予報となっていたので、他の山は諦めて夜には帰宅しました。



Re: 雪便り

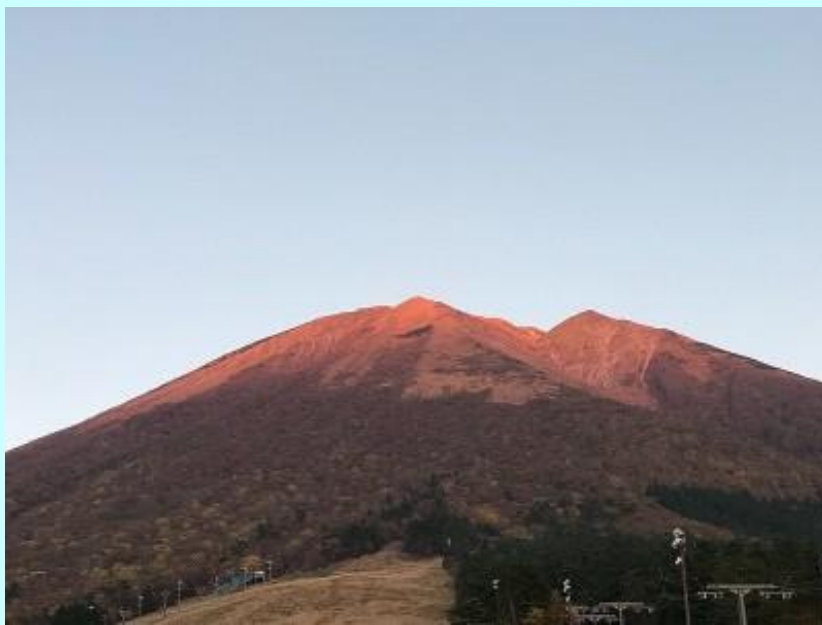
投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 11 月 5 日(日)18 時 29 分 11 秒

飯田 進さんへのお返事です。

飯田さん写真はないのですか？

大山も 2、3 日前に初冠雪したらしいですが見逃しました。紅葉は真っ盛りです。鍵掛峠からの南壁です。

杳水高原からの夕日と焼けた大山です。



投稿者：塩崎将美 投稿日：2017年11月5日(日)18時12分3秒

三徳山に登り投入堂を見てきました。登山口で靴のチェックがあり私のスニーカーは底がツルツルだからだめワラジを買えと言われるも誤魔化して通過。クサリ場で登りも下りも大渋滞で往復3時間もかかりました。断崖の窪みにどうやって建てたのか不思議。



雪便り

投稿者：飯田 進 投稿日：2017年11月5日(日)10時08分4秒

1 1月1日の雪だより。

八ヶ岳ナシ、北岳薄っすら、木曽駒ナシ、穂高連峰薄っすら、常念ナシ、白馬連山薄っすら、妙高マバラ、火打真っ白、米山真っ黒、谷川連山ところどころ、以上。紅葉は全山真っ盛り。

訃報

投稿者：井上 知三 投稿日：2017年10月29日(日)06時09分14秒

事務担当より

旧制17理 小林 誠 さんが「本年8月24日に満95歳で他界致しました」とご遺族から連絡がありました。ご冥福をお祈りいたします。

私もロッキーへ行きたい

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年10月27日(金)00時23分6秒

昨夏、キリマンジャロで一緒した戸田さんが、この夏はロッキーへ行かれ、クライミングと皆既日食を楽しまれてきたそうです。

その写真が送られてきました。

私より年上なのに、バリバリ現役クライマー。うらやましい。

<https://goo.gl/photos/pPdraVXvJtvGddgcA>

<https://photos.app.goo.gl/uxjIk5Yhpghv6VP52>

山嶽寮

投稿者：越田和男 投稿日：2017年10月16日(月)21時41分57秒

横浜の我が家にもううれしい郵便物「山嶽寮」が届きました。

追悼文は悲しいけれど、全体として楽しく拝読。塩崎編集長とサポートの井上、大森両兄のご尽力に感謝いたします。

先輩の寄稿が減るのは寂しいけれど、初投稿の方々もあり、一方、春の総会の出席者の中に97歳の福井實（グリーン）さんのお名前があったりで、山岳会の新旧の絆を確認出来で嬉しいです。

葉田順治君については、彼が高校性のころ、我々OBの5月の連休の山（双六谷）に付き合い、食料係をやってくれたことを懐かしく思い出します。亡くなったガチャさん、平井センキチも一緒でした。50年近く前のことかな。

山嶽寮

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年10月15日(日)00時24分4秒

山嶽寮が届きました。

田邊さんの追悼文で、色々な方が様々なエピソードを書かれていて、興味深く読ませていただきました。ご存命中に、もっと色々なお話をお聞きしておけばよかったと思いました。

いつもながら、山嶽寮の編集、有難うございました。

甲南大学 新施設見学 その2

投稿者：谷 投稿日：2017年10月14日(土)15時08分10秒

1階には、フードコートがあり、ファミリーマートやツタヤなどがテナントとして入っています。
夜はビールも飲めます。



甲南大学 新施設見学

投稿者：谷 投稿日：2017年10月14日(土)14時59分52秒

本日平井会長と二人で、学生部の方に付き添っていただき、大学の新施設 iCommons(以前の学食跡地に建設された建物で 9/21 に Open)内にあるボルダリング専用ウォールを見学に行ってきました！

高さ約 3 メートル、幅約 9 メートル

角度の異なる壁が 3 面

現段階で、利用できるのは、初回講習を受講した学生及び教職員のみとの事です。

クライミングボードのある部屋には他にランニングマシーンなどのトレーニングマシンがあり、トレーニングの一環としてクライミングボードが設置されているイメージです。

設置に至った経緯など、学祭部の方では分からないとの事で、後日設備を管理している管財課へ伺ってみる次第です。

因みに iCommons では OB や部外者でも、決められた時間であれば、施設内のレストラン(ショッピングセンターのフードコートのような感じ)で食事もとらそうです。

夜はビールも飲めるようですよ！

お近くの方はふらっと立ち寄ってもいいかも知れませんね。



カニキノキャンプ

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017年10月13日(金)23時20分5秒

山本様

カニキノキャンプ参加します。

今年もよろしく。

おおもり

カニキノキャンプ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年10月11日(水)00時49分35秒

昨年のカニキノキャンプは、日程上11月6日のズワイガニ漁解禁日に当たってしまい、残念ながら上手く仕入れることができませんでした。

今年のカニキノキャンプは、11月18日(土)19日(日)で行いたいと思います。いつものように扇の山畑ヶ平駐車場に10時集合でキノコ探し。下山後温泉、夕方から浜坂で宴会の予定です。

晴れ男のはずだったのですが、今年はいいが悪いのか天気にも恵まれません。この時期、雪が来るかもしれませんので、暖かいご準備を。

参加ご希望の方は、掲示板、メール等でご連絡ください。

浅間山外輪山 絶景

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年10月11日(水)00時39分41秒

写真の続きです。





浅間山外輪山 絶景

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年10月11日(水)00時37分51秒

9月の連休に計画していた南アルプスの沢登りは、台風のために中止。この10月の連休で再度計画するも、7日（土）が雨予報で再び中止にしました。夏の盆休みも大雨で沢登りを中止したので、今年の沢登りはすべて実施できずに残念。天気には勝てません。

その代わりといっは何ですが、群馬の娘宅を訪問することにしました。4月に東京から長野に転勤したばかりなのに、早くも10月から婦恋に転勤ということで、別荘のように利用してきました。

7日（土）引っ越ししたばかりの娘宅に妻と訪問し、車でホームセンターや中古自動車屋などへ買い物のお付き合い。雨の日の有効活用。

8日（日）朝から快晴。浅間山外輪山へ向かう。娘も行くというので、妻と3人で6：50に出発。7：40車坂峠に着くとビジターセンター駐車場はすでに満車一步手前。南の佐久市側は雲海に覆われて美しい。8：20表コースで出発。道は基本樹林帯内であるが、時々視界が開けると遠くに北アルプスの連なりが望める。シェルターを過ぎると、槍が鞘で浅間山が突然目前に現れる。

10：15トミの頭まで来ると、東面、外輪の内側が切れ落ちて絶景が広がる。外輪の岩壁に囲まれた浅間山の裾野がカラマツの黄葉に覆われ、ナナカマドの紅葉が点々と広がる。その衝撃的な景色に言葉を失う。

外輪山の黒斑山を経て、11:15 蛇骨岳で昼食。外輪壁のJバンドを下り、黄色のカラマツ林を行く。小さなカラマツが、下につれて大きくなっていく様も面白い。13:20 分岐から草滑りの急登を登り返して、14:10 再びトミの頭へ。中コースを辿って、車坂峠駐車場へ15:25。

ビジターセンターのバルコニーでキャベツソフトを食べて、婦恋へ戻る。途中、キャベツ畑で農作業中のおばちゃんからキャベツ2個200円を購入し、夕食のサラダ and 鍋の具に。

9日(月) 今日也快晴であるが、妻が昨日頑張りすぎて足に違和感があるそうなので、登山は中止。朝8時から近所の半出来温泉へ。素朴な民宿の温泉で、花に囲まれた露天風呂でのんびり。そのあとは再びホームセンターで買い物。洗濯機などの接続をして、娘宅を後にする。

途中、鹿沢温泉の由緒ある紅葉館で、そばを食べて入湯。14:00頃に出発。岡谷IC経由で帰るが、大渋滞に合い、神戸に着いたのは23:00となってしまった。

浅間山は、現在警戒レベル2ということで、レベル1の時には登ることができる前掛山は立ち入り禁止となっていました。神戸からはあまり訪れる機会がない地域ですが、このタイミングで登ってみて大正解でした。トミの頭からの眺めは、ここ10年くらいのベスト5には入る、感動の絶景でした。





お知らせ

投稿者：平井幹男 投稿日：2017年10月6日(金)14時01分48秒

大学の食堂跡地に内部に食堂が入ったホールが完成し、壁の一部にボルダリングの壁が九月末に完成しました。壁の見学と試登を依頼しましたが、今回見学のみ許可になりました。

興味をお持ちの方は10月14日土曜日の13時に大学の学生部にお集まりください。

今後、試登を兼ねて使用できるように大学と交渉していくつもりですが、とりあえず見学のための許可となりました。力不足で申し訳ありません。

日経の記事

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017年10月4日(水)00時03分36秒

10月1日の日経朝刊に、最相葉月さんの記事がありました。

最相葉月さんは「セラピスト」の著者。

おとなり関学の出身のライターで、中井久夫さんと河合隼雄さんに取材した著作が、「セラピスト」。

メンタルヘルスとかカウンセリングをめぐるあれこれがかかれていて、

手元のを見ると、2014年1月発行でその3月には5刷が出ているので、結構売れたみたいです。

私の勝手な考えでは、最相葉月を知らなくても「中井久夫に取材している、どんな本だろう」で売れたのではないかと考えているのですが。

記事は「ラグーナへの旅」、なんとなくインドのハナシかと読みましたが、中身は中井久夫さんのことでした。

ちょっとご紹介したくて、画像を貼り付けます。

文	化
---	---



秋バラ 大矢 雄

ラグーナへの旅



最相宜

ふいしょう・はづき
1902年生まれ。ノン
フィクションライタ
ー。著書に「無知自覚」
「足跡」「青いバラ」
「ナグネ 中国朝鮮の
歴史と日本」など。

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

「それと、中井三郎しんが、あんな多量の肉、食す口癖で、お世間の常識に反した、肉食家だぞ。」

自分から遠くに出る人だ、一人でも多くの勇者
陣を築き立ててくれたの、と家康の情眼に浮かぶ
は、はかなげな微笑だ。二つを離れてもまたい。

[illegible][illegible]

甲南山岳会秋の集会出席予定者

投稿者：渋谷一正

投稿日：2017年10月3日(火)20時59分54秒

山本真博先輩が参加できなくなりました。

20名の参加となります。

甲南山岳会秋の集会出席予定者

投稿者：渋谷一正

投稿日：2017年10月 1日(日)07時51分41秒

10月7、8日「秋の駒王集会」は一週間後です。

現在の参加予定者は21名です。参加予定者は以下の通りです。

鈴木敬吾、雨宮宏光、鈴木頼正、越田和男、飯田進、

二谷和成、武田雄三、安井正、伊丹徳行、柏敏明、

塩崎将美、浪川純吉、國分廣昭、石原浩二、山本真博、
平井幹男、渋谷一正、松下哲夫、松山弘和、平井吉夫、
川村静治、 以上 21 名

甲南山岳会秋の集会出席予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2017 年 9 月 30 日(土)15 時 34 分 37 秒

来週の秋の集会

山本真博先輩が参加されます。

総勢 21 名となりました。

カムチャッカの美形日本語ガイド

投稿者：谷 勇輝 投稿日：2017 年 9 月 29 日(金)10 時 46 分 18 秒

大変遅くなりました。

越田さんからアルバム掲載用に写真受け取りましたが、H P 不具合のためアルバムへアップすることが出来ませんでしたので、掲示板へアップさせていただきます。

タイトル「カムチャッカの美形日本語ガイド」

撮影者：米山悦郎氏





<http://konan1923.sakura.ne.jp/>

思い出、京都 五山送り火に誘われて

投稿者：鈴木頼正 投稿日：2017年9月28日(木)14時24分28秒

柳沢氏からアッシン（芦田君）と大文字山送り火を見に行かないか？、鬼（小原さん）は行けたら行くと言ってる？、と電話がありました、2007年8月16日の事です。

午後3時半前に京都地下鉄鞍馬口駅からエレベーターで外に出ると電車道の向こう側、バス停のベンチに柳沢（りゅう）さんとアッシン2人が座っていました。

もう鬼（小原さん）は来ないから出かけようかと言って、すぐ鴨川べりに繰りだしました、途中うどんや屋に立ち寄り、ビールを飲み、腹ごしらえをして、進みました、浴衣姿の家族連の後を追って、途中の河原にマツとを引きその上にシラフを載せて、早速二人は北大路のコンビニでビールとつまみを買いに出かけました、付近は鴨川べりの人も少なく、いよいよ8時近くなると大の字の点検が行われているのが双眼鏡で確認できました、まもなく夜空を焦がす火文字に見入りました。

送り火は、お盆を迎えた先祖の霊を送り出し、無病息災を祈る伝統行事ですが9時前にはすっかり火も消えました、

それから下賀茂近くのバス停まで歩いてゆき、四条行きのバスに乗り芦田君行きつけの店をはしごして飲みました、10時過ぎに三人は分かれ、阪急線、京都バス、JRとそれぞれ帰路は別々に帰りました。

居酒屋でのアッシンの話、ある時酒に酔って、誤ってゴミ箱に頭から突っ込み、もがいているとパトカーが来て助けていただき、住まいを聞かれ、パトカーに載せて近くまで来ると、ここで降りて、気を気を付けてお帰り下さいと言われた、もう少しなので、家まで送って下さいとお願いすると、ここから先は業務地域外なので気をつけてお帰りなさいと、面白い話に酒が一段と進みました。

甲南山岳会秋の集会出席予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2017年9月26日(火)20時33分32秒

松山弘和さんが参加されます。

参加予定者は20名になりました。

甲南山岳会秋の集会出席予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2017年 9月 23日(土)06時 59分 13秒

飯田進先輩が参加されます。
19名となりました。

甲南山岳会秋の集会出席予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2017年 9月 22日(金)11時 09分 54秒

森本寛之ファミリーは所用の為、
参加できなくなりました。
総勢18名となっています。

甲南山岳会秋の集会出席予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2017年 9月 19日(火)21時 50分 14秒

柏敏明先輩が参加されます。
総勢22名になります。

Re: カムチャッカの美形ガイド

投稿者：谷 投稿日：2017年 9月 18日(月)12時 35分 4秒

越田様へ

写真届いているのですが、旅行から帰阪後アルバムへのアップロードをするも、うまくいかず対応遅れすいませ
ん。
仕事と涸沢カール登山など、所用のため最短で9月22日の対応となりますので、よろしくお願いします
^_^;

カムチャッカの美形ガイド

投稿者：越田和男 投稿日：2017年 9月 18日(月)09時 51分 59秒

カムチャッカの話と写真の追加。スルーガイドとして一週間付き合ってくれたのは、カムチャッカ生まれの日本語
通訳嬢、20代後半で、まだスリム、たまには東京でモデルのアルバイトもするとか。日本語は完璧ではないが
誰も文句は言わない。バブさんの絶好の被写体になったのは言うまでもない。
写真数葉を谷君のところへ送ってますので、その内にアルバムにアップしてくれることになってます。ご期待あれ。

甲南山岳会秋の集会出席予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2017年 9月 17日(日)09時 52分 19秒

鈴木敬吾、二谷和成の 2 先輩、参加されます。
総計（家族参加含む） 21 名となります。
参加ご希望の方、連絡ください。

甲南山岳会秋の集会出席予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2017 年 9 月 16 日(土)16 時 51 分 7 秒

甲南山岳会 秋の駒王集会 10 月 7、8 日参加予定者
雨宮宏光、鈴木順正、越田和男、武田雄三、伊丹徳行、安井正、浪川純吉、塩崎将美、國分廣昭
石原浩二、平井幹男、渋谷一正、松下哲夫、森本寛之（奥様、長男、長女）、平井吉夫、
川村静治、以上 19 名（ご家族含む）
まだまだ、ご参加受付中です。
ご連絡ください。

デナリ大滑降 再放送

投稿者：柏 敏明 投稿日：2017 年 9 月 5 日(火)08 時 44 分 44 秒

小生も見ました。その凄さに圧倒されました。
NHK 教育テレビ 6 日午前 0 時 10 分から、再放送されます。是非、ご覧あれ。
なお、関学山岳部 OB の中島さんも参加されていたそうです。

デナリ滑降の記事

投稿者：越田和男 投稿日：2017 年 9 月 4 日(月)23 時 06 分 22 秒

今日の朝日の夕刊に、佐々木大輔さんの「デナリ最難関ルートの滑降成功」の記事あり。
私は見てませんが、デジタル版には動画もあるとのこと。ご参考まで。

(無題)

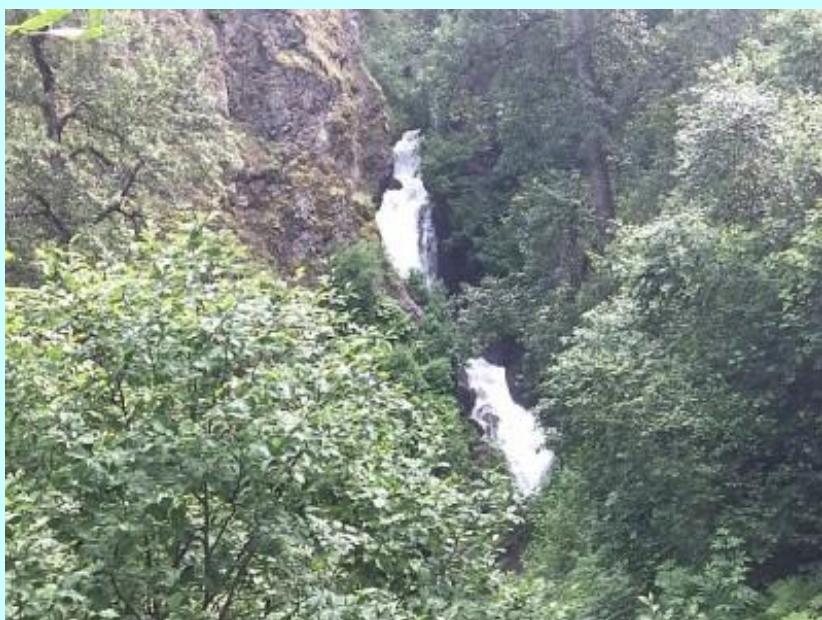
投稿者：平井吉夫 投稿日：2017 年 9 月 3 日(日)22 時 02 分 33 秒

N H K スペシャル「デナリ大滑降」というのを息を呑んで見ました。興奮しました。

アラスカ 3

投稿者：川村 静治 投稿日：2017 年 8 月 26 日(土)16 時 24 分 24 秒

アンカレジ近郊のフラットトップ山からはるか真っ白いデナリ山がのぞめました。
サンダーバード滝、エクルートナ湖にも行きました。



投稿者：川村 静治

投稿日：2017年 8月26日(土)16時20分11秒

氷河とフィヨルド



アラスカ観光

投稿者：川村 静治 投稿日：2017 年 8 月 26 日(土)16 時 12 分 30 秒

7 月に娘とアンカレジ周辺を旅行しました。

アメリカで last frontier と呼ばれる自然が残っていました。



暑気払い

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017年 8月 24日(木)05時 22分 20秒

有志が集まってワイワイやりました。



曇登雨湯 その2

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年 8月 20日(日)02時 00分 46秒

8月16日足は筋肉痛だが、白根山の湯釜の立ち入り禁止が解除されたという娘の情報で、妻と行ってみることにする。結局、車で上がると雨なので諦めて、そのまま草津温泉へ。朝から大滝の湯へ入る。合わせ湯という低温から高温へ次第に体を慣らしていく入湯方法で、46.2℃の浴槽へ挑戦する。浸かっては、横の木の枕でごろ寝を繰り返すともう温泉通気分。湯畑を観光ぶらついていると、趣のある公共浴場「白旗の湯」が目に入った。外で余韻を楽しんでいる人の雰囲気が良いので、つられて入ってみる。脱衣所のすぐ横に湯船2つがあるだけ、熱い方は47℃。強烈な硫黄臭、pH2.1の酸性。うーん、草津の湯だ。夕方娘宅へ。タオルも服も体も硫黄臭い。

8月17日雨の予報が晴れに変わっている。ただし、夕方からまた雨の予報。妻と志賀高原の大沼池から赤石山に行くことにする。長野市内では雲の合間に青空も見えていたが、志賀高原ドライブウェイを登っていくと、またガスの中。でも昨日よりまし。清水名水公園の駐車場に車を止めて、8:00出発。林道歩き1時間で大沼池、遊歩道を辿りレストハウスに9:20着。視界はあるが、周囲の山はガスがかかっている。急な木の階段道に手古摺りながら、赤石山10:45。山頂付近だけ岩場となっている。天気が良ければ大沼池が美しいとのことだが、周辺真っ白で霧雨も。大沼池レストハウスに12:00に戻り、タケノコ汁を注文。スズコとサバ缶の味噌汁で温まる。来た道に戻り、駐車場に14:00。

ダメ元で、白根山の湯釜へ車を走らせる。運よく着いたときは晴れ。駐車場代を払って、湯釜の見える展望台まで散歩。緑の湯釜に荒涼とした風景に、蔵王を思い出す。駐車場に戻ると急にガスに包まれて、大

粒の雨。天気には振り回されている感じ。

娘がお勧めの万座温泉に行ってみる。豊国館という古い宿に日帰り入浴する。飾り気のない雰囲気が良い。白濁した硫黄の強い湯も、素晴らしい。ゆっくり露天風呂入っていると、大粒の雨が降ってくるが、備え付けの傘をさして気にせず入り続ける。今夜は車中泊の予定であった。しかし、ここが気に入ってしまう。急をお願いして自炊泊 3800 円で泊めてもらうことにする。自炊室には、コンロもレンジも鍋も皿もそろっていて自由に使える。たまたま調理していた神戸のご夫妻は、年に何度も来るそうで今回も 5 日ほど滞在するらしい。残念ながら近くに店がないので、我々は持っていたカップ麺とパン、受付で買った漬物とビールで過ごす。何度もゆっくり入湯し、贅沢を楽しむ。夜中、雷と共に、とてつもない豪雨となる。車中泊でなくて良かった。

8 月 18 日朝から入湯。チェックアウト後は湯畑見学散歩するが、硫化水素噴出中ということで近づけない。小布施で発芽そばと更科そばを食べ比べ、若松院で北斎の天井画と一茶の瘦せガエルの俳句を作った池などを見学。15 時頃小布施スマートインターから上信越道に乗り、渋滞に合わずに 22 時頃神戸に帰宅。

帰宅してテレビを見ていると、中央道で土砂崩れがおきて通行止めとのことびっくり。天気予報がころころ変わり、突然大粒の雨が降り出すような異常な天気が続く信州でしたが、雨の合間をぬって、自然を楽しんできました。





曇登雨湯 その1

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年 8月 20日(日)01時 42分 18秒

お盆に帰ってきていた娘を送っていくことを口実に長野の娘宅を訪問し、そこをベースに山三昧のはずだったのですが、連日の不安定な天気には振り回され、思ったほど山には入れませんでした。でも、曇りのタイミングに何とか山へ登り、雨の日は温泉にじっくり入湯し、趣のある夏を過ごしてきました。

8月14日早朝娘宅に着く。天気予報は14：00頃から雨。当初、娘と黒部の支流の沢登りに行く計画であったが、連日の雨予報、しかもゲリラ豪雨ということで中止。代替案は、2泊3日で針の木岳から種池までの一般登山道の縦走。これなら少々の雨でも、なんとかなるだろう。

娘宅から扇沢まで、1時間半ほど。なんだかんだと遅くなり、10：50扇沢の登山口を出発。下山する人達とすれ違いながら、何とか雨が降る前にテント場に着きたいとハイペースで登る。大沢小屋に12：00。しばらく進むと雪渓上に降り立つ。上から吹き下りてくる風が冷たく、昨日の神戸の暑さが嘘のよう。ノドと呼ばれる所は、雪渓が崩れて左岸のガレ道で高巻く。針の木小屋に14：30到着し、テントを設営。

信州側はガスでおおわれているが、黒部側はガスの切れ間に視界があり、七倉岳の奥に槍が時々姿を見せる。時々小雨がぱらつくが、たいしたことはない。娘は「蓮華岳に行こう」と誘うが、それは勘弁してよ。夕食を食べ終わると、いつのまにか寝ていた。

8月15日5:20 針の木小屋発、6:10 ガスで展望ゼロの針の木岳着。ガレ道を下ると、黒部側のガスが晴れた。緑色の水をたたえた黒部湖の向こうに、立山、剣が堂々と聳えている。行く予定だった御山谷はかなり不安定な雪渓が残っており、諦めて正解。スバリ岳、赤沢岳と順調に進んでいくが、意外と岩場が多い。学生の時、3月合宿で七倉岳から白馬岳まで縦走したが、この辺りずっと通過して、全く印象がない。若いて、すごいことだったんですね。鳴沢岳を超えると10:20 新越山荘に着く。外は霧雨。ジュース1本買って、しばらく小屋内で休憩させてもらう。岩小屋沢岳を超えて、12:30 種池山荘着。ゼリーを買って、小屋の中で休憩。予定ではここでもう1泊だが、雨のテント泊も気乗りがしない。明日の予報も雨なので、もうひと頑張りして下山してしまうか迷う。霧雨は次第に強くなってくる。ピザ1000円の表示が目に入り、とりあえず、ピザでも食べようと。靴を脱いでロビーに上がりこみ、テレビを見ながら、まったり過ごす。

ピザパワーが効いて、下山に決定。13:30 発。小雨の中、ひたすら下る。最後あと10分ほどのところで、急に大粒の雨が降り出す。扇沢16:00 着。久しぶりの10時間半行動でヘロヘロ、でも娘は元気。

大町の薬師の湯で汗を流し、娘宅へ。青春18きっぷで追いかけてきた妻と合流。



カムチャッカ バス

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017年 8月 19日(土)09時 35分 36秒

我々を山の中へ運んでくれるバス。軍用車両を改造したものとの事、もとは軍用トラックか？6輪駆動です。こんな道なき河原を平気で走ります、少々石を乗り越え急傾斜もグイグイ登り雪の上も走る優れものです。空気圧はかなり低め。ゆっくり走るせいか揺れはそんなに激しく感じません。舗装された道路では結構なスピードで走りました。

埋まってる車両は我々の到着前後に降った雨でこの川が濁流になり、客を下ろして帰る時立ち往生し運転手は逃げ出し無事だったそうです。帰る時には掘り出していて我々の車で引っ張り上げようとしたがビクとみせず失敗。



大阪環状線一周ウォーク

投稿者：川野幸彦 投稿日：2017年 8月 19日(土)02時 33分 3秒

一昨日17日に大阪環状線一周ウォークを行いました。JRの営業距離は21km程ですが、線路沿いの道は完全ではなく、鉄橋を迂回したりするので、実際には30km弱の歩行距離です。アップダウンは、歩道橋くらいでほとんどありませんが、結構ハードでした。

途中、LINEで連絡していた小学校と中学校の同級生も同行し、楽しかったです。ただ、暑さには参りました。汗だくでした。

次は逆周りで。いつになるか分かりませんが。



カムチャッカ クリル湖

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017年 8月 17日(木)18時 38分 10秒

クリル湖はカムチャッカ南部の湖です。カムチャッカの中でも熊の数が多い事で知られています。

写真家星野道夫が熊に襲われ亡くなったのがこの湖です。彼の最後の様子を検索すると取材テーマが“熊と鮭”で小屋が有ったり鮭の観察小屋も有る場所でテントを張っていて襲われたとあります。我々が訪ねた所かもしれません。

ボートを降りたツアーのメンバーは銃を持ったお兄さんの先導で電気柵を外して湖から流れ出す川沿いを歩きました。我々の前方を子熊が横切り緊張します。橋が現れガイドの説明では川をせき止め三か所だけ開けてありそこで鮭の遡上数を数えてるとの事でした。橋を眺めていると川下から子熊を連れた母熊が現れ我々の方に近づいてきます。ガイドの下がっての声に1～2歩下がるも僅か2～3m先を横切って川上へ歩いていきます。緊張し興奮しカメラでパシャリパシャリ。

帰りに火山の火口に降りる予定でしたが雲が低い為中止、残念。

湖畔の草原に降り昼食、この湖（池？7月31日に投稿した先輩が泳がれてる写真）が温泉でした。





(無題)

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 8 月 16 日(水)21 時 46 分 31 秒

米山さんがホームページ（**米山悦郎写真展**）に **カムチャッカ 2017** を UP されました。
綺麗な花の写真が多数有ります。

<https://www.yoneyama3714.jp/>

さすがプロ

カムチャッカの花の写真を順番に公開しようと思ってましたがやる気を無くしました。

同じ所で同じ時に写して何故こんなに違うのでしょうか。

熊もサケを口に銜えたのが有ります。

カムチャツカ 熊

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 8 月 16 日(水)18 時 54 分 39 秒

クリル湖への熊と火口と温泉ツアーは US \$ 610、高いが十分楽しめました。

ボートで 10 分湖岸に熊が現れる、我々との距離は 10m ぐらいか。熊は森から出て水の中へ、お腹が水に浸かる前に立ち止まり動かない、頭だけ少し動いている、水の中の魚をじっと観察しているようです。突然ジャンプ。何度か失敗するも頑張ってジャンプ、ついに魚を捕らえ頭を水中へガブリ。一部の熊たちは最初のジャンプの後そのまま続けて何度もジャンプ、しかし成功しない、おそらく狩りに慣れない若い熊でしょうか。周りの鳥達は熊のおこぼれを狙って集まってきます。



針ノ木岳

投稿者：山本 投稿日：2017年 8月 15日(火)06時 14分 52秒

娘と針ノ木岳に来ています。

天気は悪いですが、涼しいです。

秋の集会 ご案内

投稿者：井上 知三 投稿日：2017年 8月 13日(日)20時 11分 13秒

事務担当より

例年より少し遅くなりましたが昨日、秋の集会の案内状を会員の皆様に発送いたしました。

10月の7日・8日の両日です。皆様の多数の参加をお待ちしております。

カムチャツカ 3

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017年8月2日(水)14時32分9秒

米山さんに頂いた写真です。熊と敦盛草と地リスです。許可頂いたので投稿しました。

先輩がホームページに今回の旅の写真を掲載されたら又お知らせします。楽しみにお待ちください。





塩崎さんへ

投稿者：飯田 進 投稿日：2017年 8月 2日(水)10時03分28秒

無事ご帰国おめでとうございます。カムチャッカの富士山、懐かしい写真です。
カムチャッカも随分観光化されてるようですね。

帰国

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017年 8月 1日(火)15時37分20秒

無事帰国しました。
飯田様コリャク山の写真です。



Re: 塩崎さんへ

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 7 月 31 日(月)07 時 32 分 40 秒

飯田 進さんへのお返事です。

これはホテルの温泉プールです。

これがツアーの途中で入った自然の中の温泉です。

> これ、パラトンカ？ ヘー囲いができてる。



熊

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 7 月 31 日(月)04 時 38 分 2 秒

熊を見る現地のツアーに参加しました。ヘリコプターで 1 時間の飛行たでクリル湖へボートに乗って 10 分、熊たちが魚を捕って食べてます、迫力満点。川岸を銃を持った案内人の後を歩くとほんの 2～3m の所を子熊を連れた母熊がウロウロ、此方は電気柵で守られてます。帰りに温泉に浸かりツアー代金は少々高いが大満足でした。





塩崎さんへ

投稿者：飯田 進 投稿日：2017 年 7 月 30 日(日)09 時 27 分 17 秒

これ、パラトンカ？ ヘー囲いができてる。

Re: (無題)

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 7 月 29 日(土)13 時 52 分 26 秒

飯田 進さんへのお返事です。

残念ながらカメラには有るのですかスマホで写してません。帰ってから UP します。
代わりに温泉の写真。



Re: 三の窓のお兄さん

投稿者：川野幸彦 投稿日：2017年7月29日(土)12時19分1秒

三の窓のお兄さんはたくましかったです。あれから7年も経ちました。

池ノ谷のR4を検索していて見つけました。特に登る気はありません。あんな所に行ったら幾つ命があっても足りません。

ところでお盆休みはどちらにお出掛けですか？また、ハードルートですか？

大森雅宏さんへのお返事です。

> 川野さま。

>

> いましたねえ、三の窓の怪物。パワフルで、なんか身体づくりのすべてが大きかった感じの人。

> でも礼儀正しかった印象。

>

> どんな人かとHOMEから見てみたら。

> 長野の出身の鍼灸接骨の仕事をしていて山・スキー・運転免許取得愛好者らしい。

>

> 牽引2種はこの頃連結バスがあるけど、大特2種、乗客を乗せる除雪車なんてありませんでしょう。雪上車も大特にはいるのか？

>

> よくこんなページ見つけましたね。

> 川野さん、この手の山を計画中ですか？

(無題)

投稿者：飯田 進 投稿日：2017 年 7 月 29 日(土)10 時 09 分 3 秒

塩崎さん、アバーチャもいいけれど、肝心のコリャークス見せてよ。
雨オトカがいるからダメか？

三の窓のお兄さん

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017 年 7 月 29 日(土)08 時 22 分 23 秒

川野さま。

いてましたねえ、三の窓の怪物。パワフルで、なんか身体づくりのすべてが大きかった感じの人。
でも礼儀正しかった印象。

どんな人かとHOMEから見てみたら。
長野の出身の鍼灸接骨の仕事をしていて山・スキー・運転免許取得愛好者らしい。

牽引2種はこの頃連結バスがあるけど、大特2種、乗客を乗せる除雪車なんてありませんでしょう。雪上車も大特にはいるのか？

よくこんなページ見つけましたね。
川野さん、この手の山を計画中ですか？

(無題)

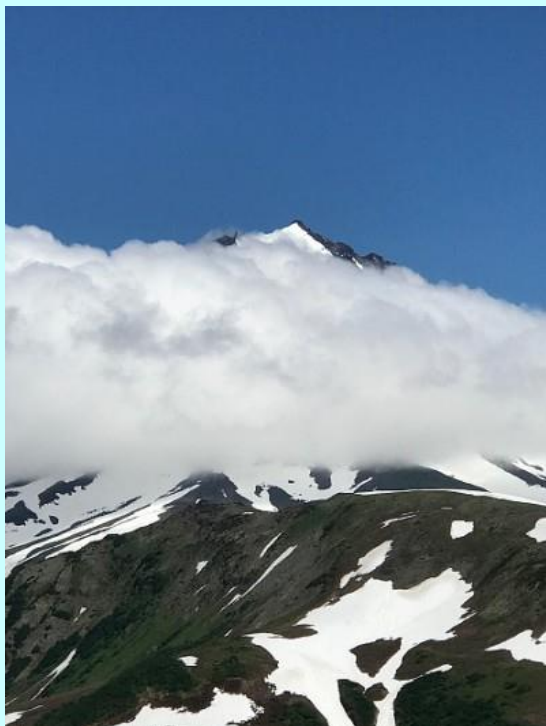
投稿者：川野幸彦 投稿日：2017 年 7 月 29 日(土)05 時 42 分 21 秒

おはようございます。
以前、GWに小窓尾根に行った時に、三の窓の懸垂下降点で会った兄ちゃんの記録を見つけました。
<http://asuharuniconico.web.fc2.com/r4.html>
懸垂下降で我々のザイルを使ったこと。暇な人がテントを数えていた(私のこと)。などが書かれています。ご覧ください。

カムチャッカ 2

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 7 月 28 日(金)18 時 41 分 47 秒

花ハイク



カムチャッカ

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017年 7月 28日(金)17時 59分 22秒

カムチャッカに来てます。アバチャ山麓標高 1000m 辺りを花ハイクしました。



アーネスト・サトウの山の本

投稿者：越田和男 投稿日：2017年7月15日(土)15時14分14秒

毎日暑いですね。クーラーの効いた部屋で山の本でも開いてみて下さい。

最近出た本でお勧めは

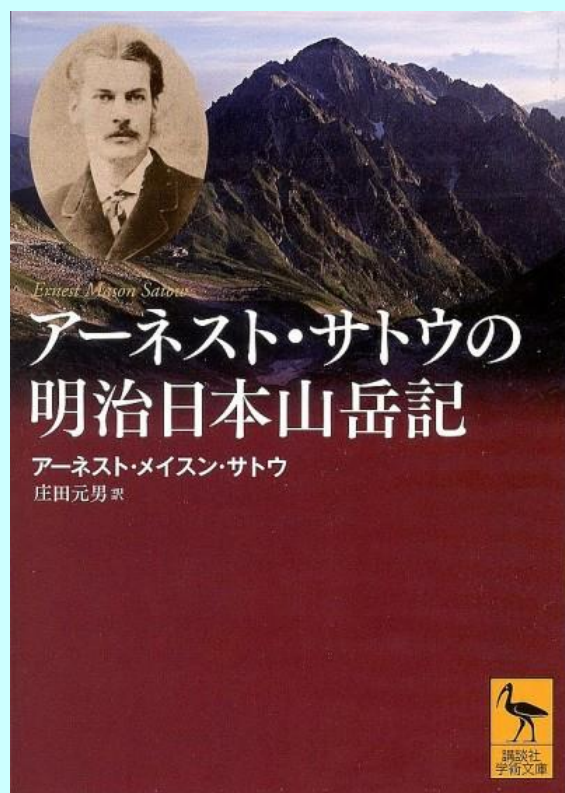
E.M.サトウ著 庄田元男訳

『アーネスト・サトウの明治日本山岳記』

講談社学術文庫 定価 980 円 2017 年 4 月

著者は幕末から明治にかけて日本に赴任した英国の外交官。ウエストンやガウランドと並んで、もしくは、むしろ彼ら以上に、日本の「近代登山の幕開け」に寄与した人物。かなり山に入れ込んで日本の辺境への旅を重ね、自叙伝の他、克明な記録を残しています。本書は、その中から山旅の関する部分を抜粋・翻訳・編集されたものです。

富士山に関する詳述はもちろんですが、針ノ木越えや、農鳥～間ノ岳などを読んでみると、そのタフさ加減や、克明な自然や民俗に関する観察力に圧倒される思いです。多くの探検登山家を輩出した英国で、当時の日本のような辺境に赴任した外交官の逞しさを思い知らされます。



赤松二郎先輩

投稿者：阿部康彦 投稿日：2017年7月3日(月)18時03分39秒

ご無沙汰しております。先日、赤松先輩が西宮の仁川近くの聖徳苑という特別養護老人ホームへ転所されました。一時、健康状態が悪くなり、施設から病院へ入院もされていましたが、持ち前のバイタリティで持ち直し、回復され大分元気になっておいでです。先輩諸氏から教えて頂いた、様々な情報をお話させて頂きました。山の話はご家族も知らない事もあった様で奥様、娘様も皆様に感謝されておりました。ご家族様からは

ご理解頂いておりますので旧知の先輩方、お近くの先輩方良かったら赤松先輩を尋ねて差し上げて下さい。
案内：聖徳苑（しょうとくえん）：西宮市段上町 6 丁目 24-1 阪急仁川または甲東園から徒歩 1 5 分
バス：仁川から阪急バス逆瀬川行き「仁川口橋」下車徒歩 3 分 です。

Re: 田邊さんの銘板取付

投稿者：ガチャの息子 二男 投稿日：2017 年 6 月 23 日(金)20 時 45 分 5 秒

生前中は、皆様に格別のご厚誼、ご厚情を賜り、遺族一同心から感謝申し上げます。

銘板ありがとうございます。

これで父も永久に山岳部に名が残せて喜んでいると思います。

松下哲夫さんへのお返事です。

- > 田邊さんの訃報をホームページで知り
- > 早々に、銘板を取付致しました。
- >
- > 謹んでご冥福をお祈り致します。

Re: 賀茶さんの訃報に接して

投稿者：ガチャの息子 二男 投稿日：2017 年 6 月 23 日(金)20 時 43 分 16 秒

生前中は、皆様に格別のご厚誼、ご厚情を賜り、遺族一同心から感謝申し上げます。

ガチャではなく賀茶でした。ご教授ありがとうございます。

牧野 宏さんへのお返事です。

- > 賀茶さん
- >
- > 訃報に接し大変驚いております。
- > お疲れさまでした。
- >
- > 我々後輩の面倒をよく見て頂きました。
- > 森井さんと語り合ったのが最後になりました。
- > その折しも賀茶さんの温厚なお人柄に触れました。
- > 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
- >
- > ご葬儀にお伺いすべきところ、甚だしく体調を崩した娘の静養に付き添い
- > 2 か月ばかりパソコンから遠ざかっておりまして失礼いたしました。
- >
- >

Re: ガチャさんの訃報に接して

投稿者：ガチャの息子 二男 投稿日：2017 年 6 月 23 日(金)20 時 41 分 22 秒

生前中は、皆様に格別のご厚誼、ご厚情を賜り、遺族一同心から感謝申し上げます。

南里章二さんへのお返事です。

> 昨日、マレーシアより帰国して本日 2 週間ぶりに掲示板を開いたところ田辺さんの訃報を目にしました。告別式にも参加できず申し訳ない気持ちで一杯です。一昨年の 90 周年記念式典でお目にかかり久しぶりに豪快な響きのあるお声を聴かせていただいたのが最後になるとは思ってもよらないことでした。次号の山嶽寮に原稿依頼している IT 企業の大成功者、葉田順治君（新高 47 年卒）の才能を彼の学生時代から見抜いておられその慧眼に驚いていました。山岳会の多くの皆様方と同じく私個人も人生の節々に的確なアドバイスをいただき深いところで人生を支えてくださいました。甲南山岳会を象徴されるような御方でした。心よりご冥福をお祈りいたします。

>

Re: ガチャさんの訃報に触れて

投稿者：ガチャの息子 二男 投稿日：2017 年 6 月 23 日(金)20 時 38 分 46 秒

生前中は、皆様に格別のご厚誼、ご厚情を賜り、遺族一同心から感謝申し上げます。

術後も直ぐに自ら歩いてトイレに行っていました。それを見て安心してたのですが…

山で鍛えていたであろう、膝の骨は人よりも丈夫だったのか、遺骨もしっかりしていました。

南井英弘(関西学院大学山岳会) さんへのお返事です。

> 雪見会に 10 余年毎年ご一緒させていただき、ガチャさんの高遠別荘でのパーティーにも度々招いていただいた。何時の間にか厚かましく甲南山岳会の仲間に入れて頂いていた。

>

> その上、ガチャさんと 2003 年夏に、ひと月弱のカラコルム・バルトロ氷河トレッキング、2010 年 11 月ダーズリン・タイガーヒルとシンガリラ尾根からのカンチエンジュンガ展望、古き良き時代のヒマラヤ遠征隊がしばしば通過した旧英国インド政府の避暑地・シムラそしてシッキムも訪ねた。2012 年 3 月ドロミテ・スキーもご一緒した。実力を存分に発揮し超スピードで大滑降している姿が羨ましかった。

> 昨年の雪見会で温泉に出掛けた帰路、猛吹雪の中で愛車ランドローバーを運転するガチャさんの運転が気になった。案の定、今年の雪見会に参加されておらず心配していた。

>

> 同じ年生まれながら少し先輩のガチャさんにはよく面倒を見てもらった。有難う！

> 訃報に接しガチャさんのご冥福をお祈り申し上げます。

- >
- > 5月末から都内某所のガレージで部品の追加をしてもらって帰宅したところです、
- > そんなことで訃報を知るのが遅くなり失礼しました。ガチャさん、許されたし！
- >

Re: ガチャさんとお別れ

投稿者：ガチャの息子 二男 投稿日：2017年6月23日(金)20時29分49秒

ご多忙中にもかかわらず、ご会葬を賜り誠にありがとうございました。最後までお見送りいただきまして、故人もさぞかし喜んでいることと思います。生前中は、皆様に格別のご厚誼、ご厚情を賜り、遺族一同心から感謝申し上げます。

kannroku さんへのお返事です。

- > ガチャさんとの最後のお別れをしてきました ご家族の方達とお話しさせていただきましたが 悪性リンパ腫が原因とのことでした 奥さんとドイツ・オーストリアへの旅を約束しておられた由 沢山の思い出をいただいたの
お別れで寂しい限りです（皆さんの掲示板の投稿は読んでおられました）
- >
- > 東京から柏秀樹さんの奥様 砂川さんのお嬢さんが来られてました
- >
- >

Re: 訃報

投稿者：ガチャの息子 二男 投稿日：2017年6月23日(金)20時25分53秒

生前中は、皆様に格別のご厚誼、ご厚情を賜り、遺族一同心から感謝申し上げます。

息子の1人ではありますが、私も仕事の悩みを幾度かした事がありました。すごく悩んでいるときに「お前の好きな様にやれ」と言ってくれた言葉で崖ぶちから救われた思い出があります。

レンジローバーは父が人生最後の車として買い求めました。亡くなる一年前頃から運転を止めさせ、車も数ヶ月間エンジンも掛けずに放置していました。父と相談の上去年の10月より私が父に代わってレンジローバーの面倒をみています。大好きな車でしたので、遺骨の一部を車に乗せて、亡き父とドライブを楽しんでいます。

山本 恵昭さんへのお返事です。

- > 田邊さんが亡くなられたとのこと、謹んでご冥福をお祈りいたします。
- > 秋の集会前の沢登りや前田館の雪見会で、ご一緒させていただいてよく遊んでいただきました。
- > 何年か前に、前田館で仕事の悩みを話していたら、「きみがどんな気持ちで何をしているか、周りの人は全部ちゃんと見ているから大丈夫や」と言っていたことが印象に残っています。また、愛車のレンジローバーを運転させていただいたことも思い出の一つです。
- >

Re: 田邊さん

投稿者：ガチャの息子 二男 投稿日：2017 年 6 月 23 日(金)20 時 16 分 14 秒

生前中は、格別のご厚誼、ご厚情を賜り、遺族一同心から感謝申し上げます。

川野幸彦さんへのお返事です。

- > 田邊さんが亡くなったとのこと。お元気でお過ごしと思っていました。
- > ご冥福をお祈りいたしております。

Re: 計報

投稿者：ガチャの息子 二男 投稿日：2017 年 6 月 23 日(金)20 時 14 分 57 秒

生前中は、父が皆様に格別のご厚誼、ご厚情を賜り、遺族一同心から感謝申し上げます。
父の一面が知れて、少し気持ちが和みました。

大森雅宏さんへのお返事です。

- > 寂しくなります。
- >
- > 田邊さんのこと、実は「甲南 A C の三大美男子」だと思っていました。
- > 学生時代は、端正な顔立ちの少し硬い目の方、という印象でした。
- > それからだいぶ時間がたって、十何年前。
- > よく沢登りにご一緒した時期があります。
- > その時の印象は、端正プラスオトコマエ。
- > ファンが多いのは、こんなお人柄からだったのかと思うことにいくつか出会いました。
- >
- > 私の「三大」、で申しますと、田邊さんは「甲南 A C の三大大音声」でもありました。
- > 声がデカイ。
- > 「声がそんなにデカイか？わしはそうも思わんのやがな。はっはっは」
- > というのがどっから響いてきそうな気がします。
- > でも厚くて大きい声でした。
- >
- > お安らかにと、お祈りいたします。
- >
- >
- >
- >
- >

Re: 計報

投稿者：ガチャの息子 二男 投稿日：2017 年 6 月 23 日(金)20 時 12 分 41 秒

生前中は、父が格別のご厚誼、ご厚情を賜り、遺族一同心から感謝申し上げます。
今頃ガチャガチャと山岳道具をさわって、何処の山に登ろうかってタバコでも吸って考えている頃だと思います。

平井幹男さんへのお返事です。

- > 田邊先輩が亡くなりました。
- > お通夜 6 月 6 日 18 時半より
- > 告別式 6 月 7 日 11 時より 12 時
- > メモリアル 鶴沼
- > 各務原市 鶴沼西町 1-640
- > TEL-058-379-2225
- > 名鉄犬山線新鶴沼-名古屋より約 30 分
- >

田邊さんの銘板取付

投稿者：松下哲夫 投稿日：2017 年 6 月 14 日(水)22 時 09 分 29 秒

田邊さんの訃報をホームページで知り
早々に、銘板を取付致しました。

謹んでご冥福をお祈り致します。



賀茶さんの訃報に接して

投稿者：牧野 宏 投稿日：2017 年 6 月 14 日(水)21 時 32 分 16 秒

賀茶さん

訃報に接し大変驚いております。
お疲れさまでした。

我々後輩の面倒をよく見て頂きました。

森井さんと語り合ったのが最後になりました。
その折しも賀茶さんの温厚なお人柄に触れました。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

ご葬儀にお伺いすべきところ、甚だしく体調を崩した娘の静養に付き添い
2 か月ばかりパソコンから遠ざかっておりまして失礼いたしました。

ガチャさんの訃報に接して

投稿者：南里章二 投稿日：2017 年 6 月 13 日(火)09 時 24 分 44 秒

昨日、マレーシアより帰国して本日 2 週間ぶりに掲示板を開いたところ田辺さんの訃報を目にしました。告別式にも参加できず申し訳ない気持ちで一杯です。一昨年の 9 0 周年記念式典でお目にかかり久しぶりに豪快な響きのあるお声を聴かせていただいたのが最後になるとは思ってもよらないことでした。次号の山嶽寮に原稿依頼している IT 企業の大成功者、葉田順治君（新高 4 7 年卒）の才能を彼の学生時代から見抜いておられその慧眼に驚いていました。山岳会の多くの皆様方と同じく私個人も人生の節々に的確なアドバイスをいただき深いところで人生を支えてくださいました。甲南山岳会を象徴されるような御方でした。心よりご冥福をお祈りいたします。

スズコキャンプ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017 年 6 月 12 日(月)23 時 37 分 21 秒

スズコキャンプにご参加の皆様、有難うございました。
今年は雪が遅くまで残っているとのことで昨年より約 1 か月遅らせての実施でした。心配していた雨の予報も吹き飛んで、暑過ぎない絶好のコンディションとなりました。ちょうどいい時期のスズコが沢山収穫でき、虫入りも思ったより少なかったです。
いつもながら、いろいろな方のお話が聞けて楽しかったです。

土曜 4 時半から、葉ワサビポイントで収穫、宴会場所の確認、そしてブナ林徘徊。
1 0 時に皆さんと合流後、神大ヒュッテ周辺でスズコ採り。夕方からスズコ皮むき、宴会。
日曜は朝食後解散してから、再び入山して誰も居ない新緑の森へ。人を警戒していないアカゲラやミソサザイを間近で見ながら、この時期の氷ノ山を堪能しました。

Re: 文字化けの件

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 6 月 12 日(月)06 時 06 分 2 秒

> [No.2531\[元記事へ\]](#)

kannroku さん、お久しぶりです、お元気ですか？

文字化けの件

パソコンで開いての文字化けは確認できてません。
多分大丈夫でしょう。

携帯で開いた時に問題が有る様です。

android の携帯では文字化け無く普通に読めます。

iphone と ipad (iOS) で文字化けします。

これは川野君の原稿が原因ではありません。

ホームページ作成時にエンコードの指定が何かで解決出来るかもしれませんが？ 基本的には iOS の問題です。以前のバージョンでは問題無かったですが iOS10.3 で文字化けします。甲南山岳会のホームページだけで無く多くのウェブサイトで発生してます。iOS の次回のバージョンアップに期待です。

携帯で文字化けした時に読む方法もありますがそれよりパソコンに切り替えて読む方が簡単だと思います。

我々のホームページはそれほど緊急に読む必要は無いのではと考えますから。

付け加えるなら iphone でメールを出した時受け取った人が文字化けする事が有りますが、これの方が大問題です。何故かアップルはこの問題を長期に渡り放置してます。携帯の持ち主の工夫で解決してます。

塩崎

文字化けの件

投稿者 : kannroku 投稿日 : 2017 年 6 月 12 日(月)05 時 12 分 48 秒

川野幸彦様

今迄見てなかった『個人投稿集』を見てましたが word の Ver.の問題では？

作成年で見ても 10 年の開きがあります “川野幸彦の山日記”は 2010 年作成、“垂直と水平の旅人”は 2001 年の作成。私も基本ソフトバージョンの違いで時々文字化けの経験ありました。

検索で“word 文字化け”で解決に挑戦されては。川野さんで解決するのが被害が少ないと思います。

越田さん・飯田さん・塩崎さん・森本等は文字化けに遭遇してないのですから。

Re: 文字化けとは？

投稿者 : kannroku 投稿日 : 2017 年 6 月 11 日(日)22 時 53 分 49 秒

> Android 作成

>

> 飯田さんの文書が表示されてない なぜ？

川野さんの意味が理解できました（掲示板での投稿で文字化けが発生したと思っていました）

Android で『個人投稿集』川野幸彦の山日記～パキスタン余話迄見ましたが文字化け発生してませんでした。今迄個人投稿集開けたことありませんでした。これからみるようにいたします。

スズコ

投稿者 : 大森雅宏 投稿日 : 2017 年 6 月 11 日(日)22 時 44 分 12 秒

スズコ採り、わいわい行ってきました。

高々 1 時間の藪漕ぎ、上り下りを含めても 3 時間くらいなんです。

山靴ではなく長靴で入ってるからでしょうか、脛と太腿が痛い。

割とたくさん採れました。

帰っての皮むきがナカナカの作業。

山本リーダーにはお世話になりました。

ご参加のみなさんもうございました。

写真添付します。



文字化けとは？

投稿者：kannroku 投稿日：2017年 6月 11日(日)16時 30分 31秒

Android 作成

飯田さんの文書が表示されてない なぜ？

文字化け

投稿者：飯田 進 投稿日：2017年 6月 11日(日)16時 01分 54秒

文字化け、の現象がどんなものか、よくわかりませんが、小生のホームページはちゃんと文字が並んでいます。

Re: スズコキャンプ

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017年 6月 11日(日)15時 37分 24秒

山に登らず宴会だけ参加して来ました。

いつもの様に根曲がり筍や山菜のフルコースを堪能、酒も美味しい話も弾み楽しみました。

お土産までもらい感謝です。

嫁さんも喜んでます。

今晚はタケノコご飯だそうです。

持つべきものは心優しい後輩たち、有り難う。



Re: 文字化け

投稿者：塩崎將美 投稿日：2017年6月11日(日)14時46分34秒

> [No.2524\[元記事へ\]](#)

越田和男さんへのお返事です。

> 当方では文字化け全く見られませんけど。越田

越田様

有り難う御座います。

私もパソコンで開くと正常に表示されました。

iphoneとipadでは文字化けします。

これはホームページに問題があるのか開く機器に問題があるのか？

多分iOSに問題があるのでしょうか。

勉強して見ます。

どなたかAndroidでの結果を教えてください。

Re: 文字化け

投稿者：越田和男 投稿日：2017 年 6 月 11 日(日)11 時 54 分 59 秒

> [No.2523\[元記事へ\]](#)

当方では文字化け全く見られませんけど。越田

Re: 文字化け

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 6 月 11 日(日)10 時 42 分 3 秒

> [No.2522\[元記事へ\]](#)

谷君、何とか考えて下さい。

どうにも成らなかったら元の原稿は多分私のパソコンに残ってるはずですから探し出せると思います。

文字化け

投稿者：川野幸彦 投稿日：2017 年 6 月 10 日(土)22 時 09 分 35 秒

文字化けの続きです。

個人投稿の『垂直と水平の旅人』から下のものが全て文字化けしております。

文字化け スズコ

投稿者：川野幸彦 投稿日：2017 年 6 月 10 日(土)21 時 38 分 50 秒

飯田さんの山日記が文字化けしております。

スズコはいかがですか？たくさん採れましたか。先ほど大森さんと山本に電話しましたが圏外でした。宴会中だと思います。？

ガチャさんの訃報に触れて

投稿者：南井英弘(関西学院大学山岳会) 投稿日：2017 年 6 月 10 日(土)10 時 13 分 58 秒

雪見会に 10 余年毎年ご一緒させていただき、ガチャさんの高遠別荘でのパーティーにも度々招いていた。何時の間にか厚かましく甲南山岳会の仲間に入れて頂いていた。

その上、ガチャさんと 2003 年夏に、ひと月弱のカラコルム・バルトロ氷河トレッキング、2010 年 11 月ダーズリン・タイガーヒルとシンガリ尾根からのカンチェンジュンガ展望、古き良き時代のヒマラヤ遠征隊がしばしば通過した旧英国インド政府の避暑地・シムラそしてシッキムも訪ねた。2012 年 3 月ドロミテ・スキーもご一緒した。実力を存分に発揮し超スピードで大滑降している姿が羨ましかった。

昨年の雪見会で温泉に出掛けた帰路、猛吹雪の中で愛車ランドローバーを運転するガチャさんの運転が気になった。案の定、今年の雪見会に参加されておらず心配していた。

同じ年生まれながら少し先輩のガチャさんにはよく面倒を見てもらった。有難う！

訃報に接しガチャさんのご冥福をお祈り申し上げます。

5月末から都内某所のガレージで部品の追加をしてもらって帰宅したところです、
そんなことで訃報を知るのが遅くなり失礼しました。ガチャさん、許されたし！

スズコキャンプ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年 6月 8日(木)23時 31分 43秒

日曜日は雨の予報ですが、土曜日は何とか天気が持ちそうです。

スズコキャンプ参加の皆様、10日（土）10時大段が平集合。あるいはいつもの宴会場へ直接ということで、よろしくお願いします。

私は明日の夜に出発し、早朝からその辺の森を徘徊しようかと思っています。

Re: スズコキャンプ

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017年 6月 8日(木)18時 04分 14秒

> [No.2504\[元記事へ\]](#)

安井さんと夜の部だけ参加します。

4時頃までに天滝へ行きます。

宜しくお願いします。

ガチャさんとお別れ

投稿者：kannroku 投稿日：2017年 6月 7日(水)22時 49分 44秒

ガチャさんとの最後のお別れをしてきました ご家族の方達とお話しさせていただきましたが 悪性リンパ腫が原因とのことでした 奥さんとドイツ・オーストリアへの旅を約束しておられた由 沢山の思い出をいただいてのお別れで寂しい限りです（皆さんの掲示板の投稿は読んでおられました）

東京から柏秀樹さんの奥様 砂川さんのお嬢さんが来られてました

Re: 訃報

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年 6月 7日(水)00時 52分 40秒

> [No.2511\[元記事へ\]](#)

田邊さんが亡くなられたとのこと、謹んでご冥福をお祈りいたします。

秋の集会前の沢登りや前田館の雪見会で、ご一緒させていただいてよく遊んでいただきました。

何年か前に、前田館で仕事の悩みを話していたら、「きみがどんな気持ちで何をしているか、周りの人は全部ちゃんと見ているから大丈夫や」と言っていたことが印象に残っています。また、愛車のレンジローバーを運転させていただいたことも思い出の一つです。

ご冥福をお祈り致します

投稿者：小西啓右 投稿日：2017年6月6日(火)21時11分46秒

田邊さんのご逝去驚きました。甲南山岳会の柱のような方で、部外者の私にも親しく接して頂き感謝しておりました。

ご冥福をお祈り致します。 合掌

田邊さん

投稿者：川野幸彦 投稿日：2017年6月6日(火)07時52分53秒

田邊さんが亡くなったとのこと。お元気でお過ごしと思っていました。

ご冥福をお祈りいたしております。

計報

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017年6月6日(火)06時33分4秒

寂しくなります。

田邊さんのこと、実は「甲南ＡＣの三大美男子」だと思っていました。

学生時代は、端正な顔立ちの少し硬い目の方、という印象でした。

それからだいぶ時間がたって、十何年前。

よく沢登りにご一緒した時期があります。

その時の印象は、端正プラスオトコマエ。

ファンが多いのは、こんなお人柄からだったのかと思うことにいくつか出会いました。

私の「三大」、で申しますと、田邊さんは「甲南ＡＣの三大大音声」でもありました。

声がデカイ。

「声がそんなにデカイか？わしはそうも思わんのやがな。はっはっは」

というのがどっかから響いてきそうな気がします。

でも厚くて大きい声でした。

お安らかにと、お祈りいたします。

樽池自然園

投稿者：川村静治 投稿日：2017年6月5日(月)21時55分40秒

6月4日、5日の集会の後自然園に行きました。

ミズバショウ が雪の中から咲き出していました。

展望台から白馬、八方尾根がよく見えました。



計報

投稿者：平井幹男 投稿日：2017年 6月 5日(月)17時 25分 30秒

田邊先輩が亡くなりました。
お通夜 6 月 6 日 18 時半より
告別式 6 月 7 日 11 時より 12 時
メモリアル鵜沼
各務原市鵜沼西町 1-640
TEL-058-379-2225
名鉄犬山線新鵜沼一名古屋より約 30 分

スズコ キャンプ

投稿者：井上 知三 投稿日：2017 年 6 月 2 日(金)05 時 36 分 42 秒

松下さん・僕と平井 会長の車に便乗して参加いたします。
山本 恵昭さんよろしく願いいたします。良い天気になりますように

募集

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 5 月 29 日(月)10 時 03 分 12 秒

山嶽寮の原稿募集してます。
皆さん何か書いてください。
山に関する事だけでなくなんでも OK です。

締め切りは 8 月末です。
原稿は私あてにメールに添付して送ってください。
siozakim@nifty.com
郵送でも勿論 OK です。

塩崎将美

スズコキャンプ

投稿者：平井幹男 投稿日：2017 年 5 月 23 日(火)08 時 48 分 54 秒

採取、宴会、参加します。
ホームページを見て、いろんな人達が沢山参加して久しい方にもお会いしたいですね。

Re: (無題)

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017 年 5 月 22 日(月)23 時 40 分 2 秒

> [No.2506\[元記事へ\]](#)

> スズコ、採集・懇親会、どちらも参加します。

昨年のスズコキャンプは、5 月 14 日 15 日で行い、ちょうどお手頃サイズが沢山採れました。
今年は、まだ林道にも雪が残っているとか。
でもこの連日の暑さで、6 月 10 日頃はどうなっているのでしょうか。

なかなか読み取れないことを何とか読み取ろうとするのも、それはそれで面白いですね。
神のみぞ知る。行ってみなけりやわからない。
読みが外れたら、ごめんなさい。
その時は、宴会主体ということでお願いします。

(無題)

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017年 5月 21日(日)20時 12分 18秒

スズコ、採集・懇親会、どちらも参加します。
近い学年のメンバーにも声をかけてみます。

スズコキャンプ 訂正

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年 5月 13日(土)06時 25分 48秒

すみません、集合場所を間違えました。

氷ノ山の大段ヶ平に 10 時でお願いします。

畑ヶ平は扇の山キノコキャンプの集合場所でした。

スズコキャンプ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年 5月 11日(木)22時 23分 48秒

遅くなりましたが、スズコキャンプを 6 月 10 日（土）11 日（日）で行いたいと思います。

今年は暑いんだか寒いんだかよくわからない天候ですが、仕事の関係、先日の慰霊祭のコシアブラの様子、氷ノ山にまだまだ雪が残っているらしい、という事情から、ちょっと遅い目の日程にしてみました。

もし、梅雨の雨に合えば、日ごろの行いが悪かったと諦めて、雨天採取としたいと思います。

10 日（土）10 時に畑ヶ平駐車場集合でお願いします。スズコ採り後、いつもの場所で宴会、テント泊・車中泊等。11 日朝解散の予定です。

参加ご希望の方は、掲示板、メール等でご連絡下さい。

表銀座関連

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年 5月 9日(火)01時 42分 2秒

まだ 10 代の頃、6 月に燕岳から槍ヶ岳、上高地に一人で出かけたことがあります。若い頃は無茶をするもので、連日の大雨を気にすることもなく平気で行動していました。

東鎌尾根に登っていると道全体が泥状となり、何とか斜面で均衡を保っていた泥が、足を置くとろろ置くとろろ、ドドッと崩れて谷に流れていき進めなくなりました。こんなことが起こるんだと驚きながらも、それではと泥斜面に点在する石の上を飛び石で調子良くピョンピョンやっていると、二抱えほどある石が泥から抜け落ちて転倒。石と一緒に数m転がり、私の体はハイマツに引っかかりました。しばらく何が起こったのか理解できず、雨の中呆然と。今でも、大きな石がゴロンゴロンとスローモーションで白い谷間に消えていった様子が鮮明に脳に浮

かびます。その後、どうやって槍までたどり着いたのか記憶にありません。

晴れた小梨平でツエルトを張り、降る雪のような化粧柳の綿毛に包まれながら、人智を超えた自然の魅力に引き込まれてしまったように思います。

腰痛や腱鞘炎と人並みに体にガタが来ていますが、まだまだ山に海に遊びたいと思います。

(無題)

投稿者：飯田 進 投稿日：2017 年 5 月 8 日(月)10 時 25 分 7 秒

登山というものから、次第次第に遠ざかっている小生にとって、残雪期の表銀座を歩けるとは、羨ましい限りです。30 年ほど前の真夏、小生中房温泉から登りました。大汗をかいて稜線に出たら、幟が二本立っていました。生ビール、と書いてありました。小さなコップで一杯 1000 円、高い。がいたしかたなし、一杯が二杯となって燕頂上はあきためました。この日西岳の小屋に泊まって、あくる日槍を超えて下山。槍沢の中ほどで冷たい湧き水を見つけて、持参したウイスキーで一杯。同行の酒好き仲間に、下山の酒は、二俣以降にしようと思いきや、この野郎酒癖悪い。だんない、だんないとグイグイやって、結局ばてばて、這う這うの体で上高地にたどり着いたのを思い出します。この酒癖の悪い奴、前田館の壁に山の写真を沢山飾ってある写し主です。

山の麓から眺めるだけの山家より、日出る稜線を歩く山家に、恙なきや。

お礼

投稿者：川野幸彦 投稿日：2017 年 5 月 8 日(月)07 時 41 分 39 秒

おはようございます。

まだ、疲れがとれません。眠いです。室堂の定年カメラですね。大森さん、情報ありがとうございました。

この時間は、既に下山にかかっていた。ほぼ快晴でしたが、風が強かったです。

来年で還暦です。一人での雪山登山はそろそろ止めた方が良くのかもしれない。

これから仕事です。また、頑張らないといけません。

Re: 燕岳から蝶が岳

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017 年 5 月 8 日(月)02 時 30 分 39 秒

> [No.2499\[元記事へ\]](#)

写真です。



燕岳から蝶が岳

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年5月8日(月)02時20分38秒

大森さんから、「今年は地図に点線が書いてあるところ」というリクエスト。では、今まで行く機会がなかった常念岳へ、折角の連休なので燕岳から蝶が岳まで3泊4日でのんびり景色を見ながら行く縦走計画を組みました。しかし、最終日に天気が崩れる予報となり、結局2泊3日で駆け抜けることになりました。連日の10時間行動に、足はつるは、食欲がなくなるはで、思いもよらずしんどい山行となりました。

5月3日穂高駅無料駐車場で仮眠し、4：53のバスで中房温泉へ。さすがに表銀座の登山口、老若男女、人だらけである。準備を整え6：30に出発するが、合戦尾根は行列で嫌気がさしてくる。そして暑い。燕山荘に11：50、燕岳はカットして先に進む。雪が残る夏道を辿り、最後の急登を終えると大天井岳山頂16：00。目前には、北鎌尾根を従えて槍ヶ岳が聳えている。ちょっと下って大天荘冬季小屋へ16：20。今夜は我々を含め7名の利用。座って水を作っていると何度も足がつり、ストレッチを繰り返す。

4日大天荘6：00発。快晴の中、稜線散歩気分であるが昨日の疲れが取れず、足が重い。横通岳からは道に雪もなくアイゼンを外す。常念山荘9：30からはひたすら上り、やっとのことで常念岳山頂に11：00。何度かアップダウンを繰り返し、絶好の展望台、蝶槍に15：00。あとは、広い尾根をゆっくり進むと、16：00蝶が岳ヒュッテのテント場に辿りつく。

5日夜明け前から2時間ほど、ボーっと槍穂高を眺めて過ごす。遅めの朝食後、7：00発でトレース横のゆるんだ雪面をザックザックと下り、三股に10：00到着。予約客待ちのタクシーに声をかけてもう一台呼んでもらい、穂高駅駐車場まで5500円。

モルゲンロートの穂高連峰、朝の光に輝く槍ヶ岳。進むにつれて、槍穂高の絶景が少しずつ角度を変えながら迫り、見惚れていました。穏やかな尾根から険しい山を見るのは、お気楽で良いですね。

あわよくば、4月から長野勤務の娘の家で仮眠をして帰ろうかと企てましたが、本人は立山でのお仕事で留守。諦めて、シャクナゲの湯で汗を流した後、速攻ドライブで何とか渋滞に合わずに帰ってきました。

Re: 続き

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017年5月7日(日)22時48分16秒

川野幸彦さんへのお返事です。

川野さま

室堂に定点カメラがあって（室堂ライブカメラ http://www.alpen-route.com/live_camera/murodou.html）立山の様子を見ることができます。

添付の写真は、30日の午前5時28分の立山。

このころは朝飯オジヤの頃ですか、下山の頃ですか。

記念にどうぞ。

明日からの仕事、無事に出かけることができ何より何より。

大森



続き

投稿者：川野幸彦 投稿日：2017年5月7日(日)20時04分30秒

結局、天気は回復せず、朝まで震えながら過ごした。久しぶりのビバーク。吹雪の3000mがこれほど寒いとは。参りました。風が強くてコンロも使えずに辛かったです。

4月30日日曜日 晴れ

快晴の朝。昨夜はほとんど眠れなかった。オジヤを食ベフラつきながら下山。浩子さんは元気一杯だ。一の越で浩子さんと別れ、富山へ。疲れた。

立山の雄山

投稿者：川野幸彦 投稿日：2017年5月7日(日)19時55分31秒

連休最終日です。明日からの仕事、やる気が出ません。

大森さん、山本さんお疲れ様でした。以下、連休前半の山行の報告です。

4月28日 金曜日

21時50分発の富山行きの夜行バスに乗り込んだ。ほぼ満席だが、登山者は私だけ。三列シートだが非常に不安定で爆睡できず、睡眠不足で富山に到着した。

4月29日 土曜日 曇り→吹雪

早朝5時頃に富山に到着。地鉄とアルペンルートを乗り継ぎ室堂へ。空は高曇り。立山そばを食べ雄山を目指す。一の越までは問題なし。小休止後に雄山を目指す。天気は確実に悪化している。風が強い。この時点で立山三山縦走を諦め雄山の往復とした。頂上直下で吹雪となったが、何とか山頂に到着。直ぐに下山にかかる。その時、登りで前後していた女性に声をかけて一緒に降りようと誘った。

二人で下降に入ったが吹雪で視界が20m。とても下降できる状況ではないと判断し、私は時間待ちのビバークに入ったが、女性（浩子さん）は下に家族がいるということで下って行った。その後彼女は戻ってきて一緒にビバークした。

おっさん五月山行

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017年5月6日(土)19時56分18秒

リーダー山本と五月山行に行ってきました。

燕山荘から蝶が岳。行ったことのないコースです。

歩くことなんてはいだろうと思っていたコースでもあります。

リーダーの「きつといい眺めですって」に連れ立って行ってきました。

コース自体は緊張ありません。ごっつい登りとごっつい下りと、体力重視です。

おまけに最終日の天気が悪そうというので、3泊4日を1日間引いたので2泊3日に。

結構ハードでした。

帰神して体中が痛くて半日寝たきり。

山自体は実際「いい眺め」で、あそこ登った・あそこ歩いて・あそこ滑ったがいくつも思い出されました。

前穂の4峰。

奥叉から見ると甲南ルートは右の端のはずれのルートですが、常念あたりからは正面に見えます。

かねて古い時報の「4峰甲南ルート」の岩場の略図が、頭でっかちでてっぺんにぴょんとでっぱりのあるキューピーの頭かエジソン電球みたいで違和感があつたのですが、実際目にするにあの図はうーん間違っていない。
近藤さん山口さん長く失礼いたしました。

コースのこと、体力重視と書きましたが、その他の私の印象。

「登り優先」なんて気にしない。

「大勢登ってくるから待ちきれません、ボク先に降ります」と突っ込んでくるのにオドロキ。

トレース上に荷物を置いて休む奴がいる。

「通りま〜す、道あけてください」とつい声がトゲトゲ三角に。

蝶が岳近くでは、5人に一人くらいがザックに鈴をつけている。

別に悪いとは言いませんが、ウルサイ。

6人ひと山400歳くらいの老嬢グループがボリュームなしの声で会話している。

別に悪いとは言いませんが、ウルサイ。

って書くと「おっさん」ではなく「じいさん」と言われそう。

写真添付します。

まともな記録は、リーダー山本のカキコミをお待ちください。

あ、私らいいお天気でしたけど、連休前半の川野君は雄山で悪天候。

川野君も書き込みしません？



慰霊祭・甲南テラス

投稿者：越田和男 投稿日：2017年 5月 5日(金)20時50分26秒

慰霊祭の度に食事するところが何となく落ち着かない場所だとの思いでいました。いい場所を見つけてくれて良かったです。松下君の写真で見る限り、ブラック下の谷を下って、奥高座の滝へ向かう左岸の岩場の上だと思いますが、記憶に残る懐かしい岩場です。甲南テラスに是非行って見たいです。

場所は少し違いますが、学生の頃、まだロックガーデンの灌木が今ほどでなく、見晴らしの良かった頃のことですが、やはりブラックと甲南レリーフをトイメンにみる尾根上で、日が暮れるまでテントに戻らず、夕日に映える岩場に見とれて過ごしたことを思い出しています。同行の廣瀬ポンは覚えているかな。

クライムボード

投稿者：柏 敏明 投稿日：2017年4月29日(土)19時16分53秒

先日から、娘の在住しているシンガポールに来ています。

総会で話題になったクライムボードがこちらも盛んです。

写真はショッピングセンターと公園にあるクライムボードです。



慰霊碑遠望

投稿者：川村静治 投稿日：2017年 4月 24日(月)11時 26分 31秒

慰霊祭お世話になりました。

甲南テラスから見た慰霊碑（赤丸の中に白っぽい三角が目印）です。

右手ブラック頂上で休憩する人と登っている人が見えます。



慰霊祭

投稿者：松下哲夫 投稿日：2017年 4月 23日(日)21時 58分 29秒

快晴の天气で慰霊祭を実施できました。

芦屋川駅集合で、國分さん(大 43 卒)、石原さん(大 44 卒)、南里さん(大 45 卒)、井上さん(大 48 卒)、平井さん(大 50 卒)、大森さん(大 53 卒)、鳥井さん(大 54 卒)、山本さん(大 56 卒)、八木さん(大 58 卒)、谷さん(大 H20 卒)、川村さん(高 40 卒)、樋口湧太さん(香月初代会長の曾孫さん)の 13 名参加予定でしたが、八木さんが急な要件発生で完全の別行動となって、高座の滝の上の堰堤ですれ違となりました。

今回、従来昼食場所が斜面で不安定でしたので、レリーフから見える少し戻った場所に変更しました。少し岩がごろごろしていましたが、斜面でなく景色も正面にブラックとレリーフ（双眼鏡で）が見える場所で皆さんには好評で、平井会長が「甲南テラス」と命名されました。

11 時 20 分レリーフで黙祷、写真撮影し「甲南テラス」へ移動し昼食。食後、部歌斉唱し、12 時 30 分現地解散する。

下の写真はレリーフから見える「甲南テラス」です。



ロックガーデン 続き

投稿者：大森 投稿日：2017年 4月 23日(日)19時 33分 34秒

朝の部のロックガーデンは山本君が掲出しています。
続いて、昼の部。部歌の部分だけ写真貼り付けます。

自分の位置からのずぼらどりで写っていない方すみません。

会えなかった八木君。
社業ご多忙ですね。
どうも途中ですれ違いになったようですが、また街か山でお会いしましょう。



ロックガーデン

投稿者：山本恵昭 投稿日：2017年 4月 23日(日)07時 57分 33秒

高座の滝から2つ目の堰堤でキャンプしていました。

現在、荒地山にいます。

山桜がちょっと残っていて、ツツジが満開です。

コシアブラはまだまだでした。

良い天気です。



総会・慰霊祭について

投稿者：井上 知三 投稿日：2017年 4月15日(土)08時34分52秒

事務担当より総会・慰霊祭の出席者について下記の通りお知らせいたします。

鈴木 頼正【総】・牧野 宏【総・慰】・二谷 和成【総】・武田 雄三【総】・安井 正【総】・柏 敏明【総】・塩崎 将美【総・慰】・國分 廣昭【総・慰】・石原 浩二【総・慰】・南里 章二【総・慰】・平井 幹男【総・慰】・高橋 けい子【総】・中澤 章浩【総】・松下 哲夫【総・慰】・大森 雅宏【総・慰】・鳥井 陽子【慰】・川野 幸彦【総】・八木 健【慰】・松山 弘和【総】・谷 勇輝【総・慰】・川村 静治【総・慰】・樋口 湧太【慰】・井上 知三【慰】

現在のところ 総会出席者 19名・慰霊祭出席者 14名です。皆様の多数の参加をお待ちしております。

結婚のご報告

投稿者：谷 勇輝 投稿日：2017年4月8日(土)20時53分39秒

遅ればせながら、先月3月5日大阪中之島にあるラフェットひらまつにて無事結婚式を挙げる事が出来ましたのでこの場をお借りてご報告させていただきます！

お相手は甲南創部90周年記念式典にも参加していたので、覚えている方もいるかと思いますが。

結婚式への準備は大変でしたが、あっという間に終わってしまいました。

結婚式後、人生最後の？長期休暇を頂き南国へ行ってきました。帰国後、年度末と言うこともあり、人事移動でこの4月から忙しいところに移動になり慣れない業務に日々奮闘しております。

今年の総会ならびに慰霊祭へ参加する予定ですので、よろしくお願いいたします。



<http://konan1923.sakura.ne.jp/>

乙妻山 たどり着けず2

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年3月21日(火)00時16分40秒

写真の追加です



乙妻山 たどり着けず

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年 3月 21日(火)00時 12分 17秒

大森さんと久しぶりの山スキー。黒姫近くの乙妻山を目指して雪洞 1 泊で行ってきました。

3月18日 8:00 大橋発、林道から尾根に上がって 11:00 佐渡山のコルへ。北面を通称中妻山からの谷の出合まで下る。途中ブナ林にカンバやカツラの巨木が混ざって、とても良い雰囲気。12:00 正面に中妻山が見える台地斜面に雪洞を掘る。2か所から掘って中で合流。2時間半かけて快適なホワイトホテルが完成。夜はウイスキー。

19日 3時頃から結構な降雪。夜が明けるころには小雪となり、前日の固い雪の上に新雪が20cmほど。大森さんは、降雪に気をそがれて雪洞待機ということに。

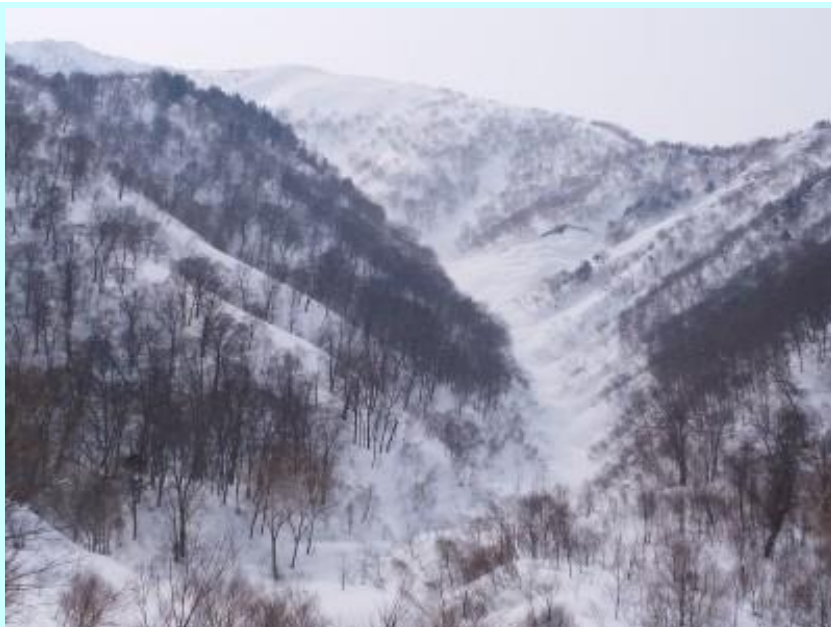
まだ雪がちらついているが、天気予報は晴れとのことで 7:00 発、谷の中を忠実につめる。上部は斜度も増しクラストした上に積もった新雪にシール+クトーでもズルズルとずれて体力を奪われる。左の小尾根に上がって、最後に無木立の急斜面を超えると 11:45 稜線の中妻山へ出る。

乙妻山がガスの合間に見えるが、風も強く視界も悪いので、ここから滑り降りることにする。最初は風でクラストしたアイスバーンとモナカ雪。スキーが引っ掛かり滑りにくいが、斜度がきついのでこけないように慎重に。少し下り、疎らにダケカンバが生えた辺りから広く開けた谷の上部は、パウダースノー。大回りでスピードに乗って滑ると、顔にかかる粉雪がとても気持ち良い。それも束の間、谷の中間部より下は、今朝はあんなにふかふか雪だったのに、今は期待外れの重くへばり付く深い湿雪。さらに、時々デブリ跡が調子を狂わせる。スキー滑降はひたすら下へ向かう労働となり、12:40 バテバテで雪洞へたどり着く。

休憩の後、13:30 荷物を詰めて来た道に戻る。足がパンパンで大森さんについて行けず、木々の写真を撮りながらしばし休憩。佐渡山のコルからはザラメ雪で案外滑りやすい。林道へ出るとあとは直滑降で 15:30 大橋へ。

乙妻山へはたどり着けず、雪質に翻弄され疲労困憊の山行となりました。しかし、終わって見ればそれも楽しい。久しぶりに大森さんとの雪洞泊もまた楽しい。いくつになっても、なかなかやめられない。





福田さんの山日記

投稿者：飯田 進 投稿日：2017 年 3 月 19 日(日)15 時 36 分 5 秒

本棚の奥から、フクデンさんの山日記が出てきました。

勿論コピーですが、昭和 7 年夏の穂高、槍の縦走。1 3 年の鹿島槍での極地方登山の試み。そして 1 5 年の上高地行まで、スキー合宿やいろいろ綴られています。

何方が要りませんか。

赤松先輩 ご健在

投稿者：雨宮 宏光 投稿日：2017 年 3 月 18 日(土)12 時 52 分 14 秒

阿部君、お仕事ご苦労さまです。赤松先輩は貴兄に出会えて昔の山の記憶が甦ったのでしょう。
97歳でのリハビリに敬服し、さらに頭（記憶）のリハビリにも効果ありの素晴らしい出会いの状況に感じ
いました。

話にあったクリスチャン フッパーについては、70周年特別号に平井 吉夫君の特別寄稿があります。
機会みて、この内容も赤松さんに話されてはいかがでしょうか。

思いだされた飛驒の山人・中畠政太郎には、次のようなエピソードがあります。
昭和二年穂高岳山荘が旦那衆の失火から焼失した時、案内人・中畠 政太郎は「ワシの責任」といいは
り、
彼の俠気を感じた信濃の山人・上條喜藤次（徳沢小屋の持ち主）は、これ以後、飛驒の山人・中畠が
小屋に
滞在することを大目に見ていたのです。

1947年3月、小川守正さんたちが北尾根を登攀したとき、中畠はカモシカの密猟で徳沢小屋に滞在し
ていました。甲南の「ボンチ」のよれよれの様子を見かねて味噌汁をふるまってくれたそうです。

赤松さんのこと 続き

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017年3月17日(金)20時52分5秒

赤松さん、1世紀近くの膨大な記憶の引き出しをお持ちですから、検索に3日くらいかかれたのでしょう。
思い出されているいろんなお話をされて、きつといい時間を過ごされたことだと思います。
施設の利用者のおひとり、ではなく、尊敬できるその道の先輩として阿部さんが接したこと。
ご本人はそれがよくお分かりになっているのだらうと思います。

ここはもっと記憶の引き出しを開けていただこうかと、鹿島のメンバー、伊藤文三さんとの写真も添付します。
文三さんは逸話がいっぱいの方でしたでしょう。
きつといくつもの記憶の扉が開くと思います。

赤松さんは太平洋戦争中、海軍技術士官であったと伺ったことがあります。
香月さんのご葬儀の折、海軍式の「帽フレ」の礼でお送りになっていたことを思い出します。

阿部さん、お仕事大変ですね。
でも感謝している方は大勢おいでになると思います。
ではでは。



大森・越田先輩ありがとうございます。

投稿者：阿部康彦 投稿日：2017年 3月 17日(金)16時 48分 28秒

大森先輩の載せてくださった。写真を赤松先輩にお見せしました。その日は記憶に無い様でしたが、3日ほどして福田先輩との記憶が戻られた様で、山岳会でも伝説の福田さん家出事件の事を懐かしそうに想いだされていました。有難うございました。

越田先輩の教えて下さった。中畑政太郎さんの事を赤松先輩にお伝えすると、嬉しそうに「そうやった、その名前や、なんかすっきりした」と言われ中川と中畑と記憶が曖昧になっておられたのがはっきり想いだされ、焼岳周辺の峠を越えて中畑氏の家まで行った事を想いだされておいででした。越田先輩の顔は思い出せないながらも感謝しておられました。有難うございました。

Re: 赤松二郎先輩の回想

投稿者：越田和男 投稿日：2017年 3月 16日(木)11時 00分 7秒

> [No.2477\[元記事へ\]](#)

阿部康彦さんへのお返事です。

赤松二郎さんと阿部君との交遊はいい話ですね。年齢差多分50歳以上だと思われますが、趣味の世界で話し合えるのは素晴らしいことです。赤松さんはそうとうお歳を召されてからも、かなりハードな山歩きを続けてこられ、「山岳寮」に寄稿されたり、秋の駒王の集まりに出てこられてお話になったりで、我々世代（現80歳前後）のものにもずいぶん刺激を与えて頂きました。97歳で今なおリハビリに励んでおられることをお聞きして感動いたしております。どうかよろしくお伝え下さい。

「中川政次郎」という方のお名前をお聞きするのは初めてです。戦前の甲南の白出沢を中心にした活動でよく名前の出てきたのは、かつて名案内人として名を馳せた「中畑政太郎」で、中尾集落の出身です。多分赤

松さんもお存じだと思います。何かのついでに話題にしてみても。

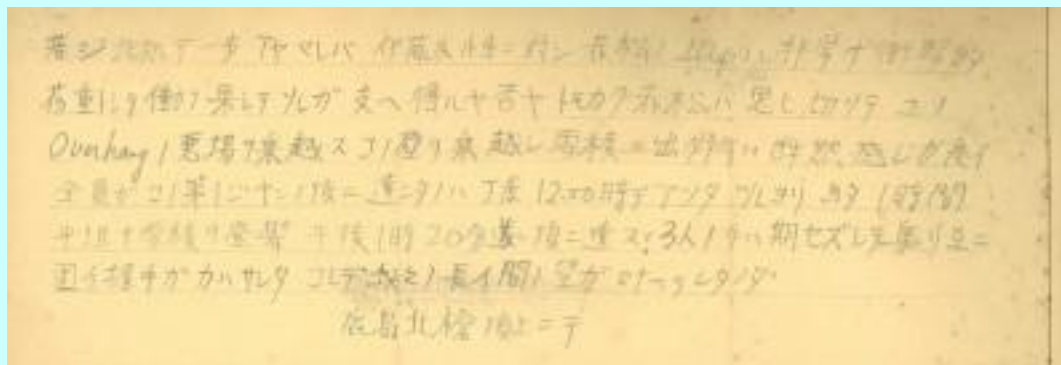
終戦直後の食糧難の時代に、春の徳澤小屋で小川守正さん達が出遭い、戦前の甲南を懐かしんでいたとのこと。また、小川さん達の貧しい食料に同情して、味噌汁や岩魚を恵んでくれた話が部報に載っていました。

赤松さんのことで

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017年 3月14日(火)23時14分23秒

添付の画像の3枚目、貼り付けるのが重なってしまいました。

ご紹介したかったコメントはこちらです。



赤松さんのことで

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017年 3月14日(火)23時09分16秒

阿部君ご紹介の赤松さんのことの中、缶詰のことで。

赤松さんが一番に思い出されたパイナップルの缶詰、福田泰次さんのアルバムにも出てきます。鹿島槍東尾根を成功してのこと、ベースに戻って「パイカンが開ケラレル」とアルバムの説明文にありました。高級品だったかもしれないし、とっておきの一つだったかも、あるいはその両方だったかも。同じときの赤松さんと福田さんの写真（鹿島槍北峰）と登攀の様子の一部を画像でご紹介します。

香月さんの担当の看護師さんが横山さんの御嬢さんだったり、奥山さんについたバイトのキャディさんが現役の学生君だったり（すみません名前覚えていない）、狭い阪神間とはいえ少し不思議な感じがします。

赤松さん、阿部君のお世話で喜んでおられると思います。

この聞き書きも貴重な記録だと拝見しました。

夜ハ通ルハダ 東尾根登攀ヲ祝ヒテ ソーセーダ 雪ニ一ト
 ストウテ 煙キカク 茶ヲ飲ムノダ バイカンガ 聞ケルン 我々ダケ
 / ヒコサレーベンノ夜ハ 奥ヲイデタ 何時モミ 歳時ナ 廣島ノ谷ニ抱
 カケ山ノ雪ニ 雲キナ イ集ルカシ 6年間ノ山行ノト 将来ノ道ニテ 我々
 山ニ登リ者ニハ 山ニ登リモノハ 雲ニガア 星ノ元ノモハ 岩屋 自然ヲ
 己ガ想フニ 此ヲサマヨウ 我等ガ 何イノヒトモ アノ山ノ夜ハ 戻ラン



赤松二郎先輩の回想

投稿者：阿部康彦 投稿日：2017年 3月13日(月)18時02分1秒

私のリハビリ施設に赤松二郎大先輩が来られました（97歳になっておいでです）。リハビリ中に昔の山行や旧制高校の思い出を語って下さる事が増えて参りました。甲南山岳会並びに、日本の山岳史黎明期のとても貴重なお話と思い、ご本人、ご家族の了承を得ましてこのサイトに投稿させて頂く事と相なりました。

①クリスチャンフッパの思い出

ドイツ人講師のクリスチャンフッパ氏は鷲尾顕先輩と仲が良い方で、緑の余りないかつての芦屋ロックガーデンを彼女同伴でよく散策されていたというお話。

②中川政次郎氏の思い出

ジャングルムなど穂高周辺のアタックベースとして、飛騨川に連なる白出沢に例年、幕営地を張っていた。テントや燃料、野菜などの食料などは、中川氏に頼んでおく事前ベースにある程度準備して下さり、とても助かったそうである。中川氏は白出沢周辺にあった小さな集落に住まれ、先輩方のお父さん位の年齢の方で荷担や案内の他、狩猟もされておられるそうである。また鉄砲を担いで山を歩き、野兎をとっておられたそうで、先輩方もその恩恵に与ったそうである。ところで、ご自分たちの食料は何を持って行かれたのですかと、お尋ねすると阪急で缶詰を購入し持っていったそうで、パイン缶の事を一番に思い出されておられました。現在の細かな入山規則と比べると、何と大らかな時代である事が、パイオニア時代の情景が臉に浮かぶようでした。

総会・慰霊祭

投稿者：井上 知三 投稿日：2017 年 3 月 12 日(日)10 時 01 分 56 秒

事務担当より

案内はがきの発送が例年より遅れておりますので先にこの場でお知らせいたします。

本年度の総会・慰霊祭は下記の予定で行います。

総 会：4 月 2 2 日【土曜日】午後 3 時より 平生記念館

慰霊祭：4 月 2 3 日【日曜日】午前 1 0 時 芦屋川集合・ロックガーデン

詳細につきましては本日、案内はがきを発送しました。皆様には 1 ～ 2 日の間に配達されると思います。

多数の参加をお待ちしております。

(無題)

投稿者：平井吉夫 投稿日：2017 年 3 月 5 日(日)19 時 37 分 14 秒

松本消防署のヘリ事故のテレビニュース。鉢伏山なのか高ボッチなのかで大混乱している。行って教えてやりたくまりました。テレビ朝日なんか、鉢伏山の事故現場の映像を出しながら、ずっと高ボッチと報道し、ご丁寧に高ボッチという「聞き慣れない山」の解説までしていましたね。

神戸大氷ノ山

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017 年 2 月 26 日(日)19 時 11 分 57 秒

氷ノ山からハチ高原へのぶん回しコースに神戸大学生・若手OB+山田さんに行ってきました。

2 月 25 日好天の中、氷ノ山国際スキー場から東尾根経由で神大ヒュッテへ。学生はワカン、それ以外は山スキー。神大ヒュッテは雪の山と化しており、若手が入口を掘り起こしてくれる。中は薪ストーブでほっこり。

26 日朝から快晴。ブナの森が赤く染まる。山頂経由、滑ったり登ったりを繰り返して、ハチ北スキー場下のねむの木山荘へ。さすが現役学生、ワカンなのに前後しながらもスキーと同じペースで到着。



Re: リンク更新作業

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 2 月 24 日(金)20 時 45 分 20 秒

> [No.2472\[元記事へ\]](#)

谷君ホームページの管理ご苦労様です。

ホームページのリンク集に掲載してる中で下記団体とは相互リンクしてます。

兵庫県山岳連盟

明治学院大学体育会山岳部

鹿児島大学山岳部

大阪市立大学山岳部

リンクが張られている団体

甲南大学体育会本部

これ以外にもリンクを貼ってくれてるページがあるかもしれません。

Google や Yahoo で検索しても今のページはヒットしません。
せめて上記団体のリンクを新しいページの URL に貼り直しを依頼してください。

このページの最下段の“ホームページへ”もリンクの貼り直しをお願いします。

塩崎

リンク更新作業

投稿者：谷 勇輝 投稿日：2017 年 2 月 24 日(金)16 時 39 分 28 秒

甲南山岳会の URL 変更にともない、関西学院大学山岳会様のリンク集（関連山岳団体）を更新していただきました。

引き続き兵庫県山岳連盟、甲南大学等々更新してまいります。

<http://konan1923.sakura.ne.jp/>

アルバム掲載

投稿者：谷 勇輝 投稿日：2017 年 2 月 22 日(水)18 時 11 分 12 秒

山本さんから届いたタンザニアの写真をアルバムへアップしました。

大変長らくお待たせして、すみません。

アップ方法マスターしましたので、次回からタイムリーにアップできます。

皆様のお写真、どしどし私までお送りください！

<http://konan1923.sakura.ne.jp/>

観梅

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 2 月 18 日(土)20 時 03 分 9 秒

少し肌寒い中、保久良神社の梅林に集まりました。

持ち寄った肴をあてにビール、日本酒、焼酎をグイグイ。

歩いている人に“朝からずっとまだやってますの”と声をかけられるほど延々とワイワイ盛り上がりました。

持ってきた酒が無くなってやっとお開き、千鳥足で下山。

岡本梅林に寄って安井宅で二次会、飲みすぎましたが楽しい酒でした。

毎年幹事をしてくれる安井さん、ありがとうございました。



Re: 観梅会延期

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017年 2月 14日(火)00時 54分 36秒

> [No.2464\[元記事へ\]](#)

安井様

18 日午前中は仕事が入っていますが、早い目に切り上げて参加したいと思います。
よろしくお願いいたします。

木曜金曜は暖かそうですが、土曜はまた寒くなる予報ですね。

大雪の県北 赤谷山敗退

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017 年 2 月 12 日(日)18 時 13 分 48 秒

雪をまとったブナ林を楽しもうと、国道 29 号線戸倉峠から赤谷山に登る予定で今朝出発。

10：00 頃、トンネル入り口の駐車スペースに車を止める。なんと除雪道路から雪の壁 3 m。何とか登りきって林道をラッセルするが、スノーシューを履いても腰まで潜る。踏みつけてはストックで雪を落とし、また踏みつける。こんなラッセル、現役の頃にした思い出が……。結局、スノーシューにトラブルが発生し、3 時間かかって 3 0 0 m ほど進んだ所で敗退。

本当に大雪でした。



観梅会

投稿者：平井幹男 投稿日：2017 年 2 月 7 日(火)08 時 45 分 57 秒

日程変更の件了解しました。
当日は暖くなる様期待しています。
皆様と会えるのを楽しみにしています。

観梅会

投稿者：大森雅宏 投稿日：2017年2月6日(月)22時17分4秒

安井様
開催日の変更、承知しました。いい天気になりますよう。

観梅会延期

投稿者：牧野宏 投稿日：2017年2月6日(月)13時11分47秒

ヤッサン 毎年気をつかせてすいません。
宜しく願います。

観梅会延期

投稿者：安井 正 投稿日：2017年2月6日(月)09時10分22秒

保久良梅林で予定していました観梅会は当日またまた寒波襲来
降水確率50%と晴天も望めそうにありませんので、
18日に延期致したく。

梅見会

投稿者：平井幹男 投稿日：2017年1月29日(日)10時57分48秒

参加させていただきます。
穏やかな日になる様、楽しみにして祈っています。

湘南の里山

投稿者：越田和男 投稿日：2017年1月29日(日)10時16分2秒

ヤッサンお誘いの保久良山の梅林にはちょっと遠くて行けないので、関東の里山を歩いています。

東海道線の二ノ宮駅の裏山に吾妻山136mというのがあり、菜の花と富士の眺めで、今や有名。このところ、2年に一回訪ねてるが、だんだん観光地のようになってきた。登り30分だが、一気に登ると結構きつい。山頂の眺めは、相模湾、伊豆半島、箱根、丹沢など豪華です。



観梅会 追記

投稿者：安井 正 投稿日：2017 年 1 月 29 日(日)09 時 10 分 11 秒

場所は「保久良梅林」です。

観梅会

投稿者：牧野宏 投稿日：2017 年 1 月 28 日(土)23 時 40 分 56 秒

参加します。お世話になります。

天気でありますように

観梅会

投稿者：大森 投稿日：2017 年 1 月 28 日(土)22 時 29 分 36 秒

安井様

梅の会、参加します。

今日くらいの陽気だといいですね。

大森

観梅会

投稿者：安井 正 投稿日：2017 年 1 月 28 日(土)19 時 31 分 11 秒

2 月 1 1 日（土曜日） 1 1 時頃から。（ベンチ確保しておきます）

食事・飲み物各位持参

例年より早いですが、今日現在紅梅、白梅数本 2 ～ 3 分咲きでした。

これからの気温次第で開花具合は変わるでしょうが、梅見を口実に

一杯やりませんか？

Re: 雪見会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017 年 1 月 26 日(木)00 時 29 分 5 秒

飯田 進さんへのお返事です。

白馬コルチナ国際スキー場には初めて訪れましたが、結構な急斜面や非圧雪コースが有って面白そうでした。

今回は、昼過ぎには前田館を出る予定だったので、ホテルグリーンプラザ白馬はスルーしました。

またの機会に、ここのゲレンデで滑り、温泉にも入ってみようと思います。

雪見会

投稿者：飯田 進 投稿日：2017 年 1 月 25 日(水)11 時 01 分 45 秒

去年も今年も、小生には単なる雪見会で終わりました。天気が悪すぎる。幹事の日頃の行いの所為かも。ところで山本君、ホテルグリーンプラザ白馬に寄ってながら、そそくさと帰るとは。あそこには広大な湯船と洗い場を備えた、奥白馬温泉美人の湯、というのがあります。1000円でタオルと手ぬぐいを貸してくれます。今度行かれたら是非浸って下さい。

雪見会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017 年 1 月 24 日(火)00 時 54 分 12 秒

飯田様、今年もお世話になり、有難うございました。

土曜日、ゲレンデから前田館へ帰ってくると、朝に止めた車が半分雪に埋まっていたびっくり。

日曜日、午前中しか滑れないので、シール歩行なしのプチバックカントリースキーへ。

車で白馬コルチナ国際スキー場のホテルグリーンプラザ白馬の駐車場へ。リフト2本乗り継ぐと、もうゲレンデトップで稗田山山頂は目と鼻の先。でも、時間がないのでシールで登らず、リフト終点から南面のブナ林へ滑り込む。膝上の極上深雪だが、結構滑り荒れていて残念。あっという間に、以前小西さん達と来たことのある黒川沢へ降り立った。あとは、良く滑り込まれた跡をジェットコースター状態で白馬乗鞍スキー場へ到着。

白馬コルチナスキー場への周回バスもあるようだが、時間が合わない。チケット売り場のお姉さんに教えてもらった通りに、リフトに乗ってひたすら左へ滑走を2回繰り返すとホテルグリーンプラザ白馬へ戻れた。お洒落なでっかいホテルで、山の格好で中へ入るのは場違いな感じ。そそくさと車に戻り、前田館に帰った。

久しぶりの山スキーでうまくスキーに乗れず、足の筋肉パンパンでした。



雪見会

投稿者：谷 投稿日：2017 年 1 月 23 日(月)07 時 25 分 21 秒

おはようございます。

今年の雪見会は、仕事の都合で日月参加となりました。

松本の友人宅にお邪魔した後、前田館に向かうとすでに新雪 15 センチ積もっていました。

今朝は新雪 30 から 40 センチは積もっています。

入れ違いで帰られた皆様、また来年よろしくお願いいたします。昨夜のお酒がまだ少し残っていますが、朝食後直ぐに滑りに行って来ます。



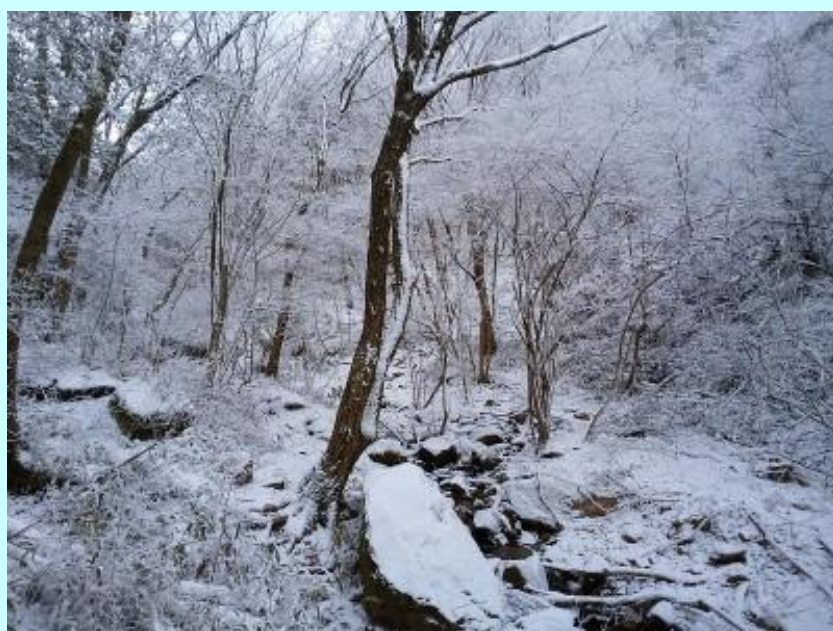
雪の摩耶山

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017 年 1 月 15 日(日)21 時 47 分 27 秒

朝起きると、屋根も地面も真っ白。これは行かねばと、車で摩耶山へ。

新穂高湖からシェール道を下って、桜谷道を登り、掬星台へ。

木々の枝という枝が凍り付いて美しい。風もあり、じっとしていると寒いが、ラーメンを作って温まる。水をこぼして、しばらくしたら凍りついた。



雪見会

投稿者：井上 知三 投稿日：2017 年 1 月 8 日(日)06 時 56 分 20 秒

飯田さん

1/20【金】の夕食から 23 日【月】朝食まで 3 泊でお願いいたします。

例年のことながらお世話役ありがとうございます。返事遅くなって申し訳ありませんでした。

皆様とお会いできることを楽しみにしています。

無惨

投稿者：飯田 進 投稿日：2017 年 1 月 7 日(土)10 時 01 分 35 秒

昭和 20 年の空襲による焼け跡以上の惨禍でした。



雪見会

投稿者：飯田 進 投稿日：2017 年 1 月 7 日(土)09 時 18 分 16 秒

部屋割り。2, 3 人で個室使用するか、7, 8 名で17号室（食堂横）でわいわいやるか、どちらがいいですか。

富嶽三十六景

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2017 年 1 月 6 日(金)10 時 14 分 31 秒

明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いいたします。

関東方面ではいろいろな所から富士山が見えるんですね。

東名高速を走っていて、奥日光の山の上から、三浦半島先端の城が島から、富士山が見えるたびに「おお、富士山」と声に出してしまいました。

すみだ北斎美術館を訪ねましたが、富嶽三十六景、富士山を取り巻く様々な風景になるほどと納得した次第です。



雪見会

投稿者：平井幹男 投稿日：2017 年 1 月 4 日(水)11 時 09 分 31 秒

飯田さん
お返事遅くなって申し訳ありません。
仕事の都合上 11 日頃にならないと見通しがつきません。
その頃にお返事しますので申し訳ありませんが宜しくお願いします。
なるべく参加できる様頑張ってみますのでよろしくお願いします。

謹賀新年

投稿者：塩崎将美 投稿日：2017 年 1 月 3 日(火)06 時 18 分 4 秒

明けましておめでとうございます
元旦の散歩中に初日の出
本年もよろしくお願い申し上げます



謹賀新年

投稿者：飯田 進 投稿日：2017 年 1 月 1 日(日)10 時 01 分 38 秒

本年も宜しくお願い申し上げます。

雪見会 参加者

関西より、雨宮 安井 塩崎 柏 小西 浪川 山本 石原 谷

関東より 南井 飯田。

以上です。まだ返事のない方、10 日までにお知らせ願います。

土壇場で出席、という方、その可能性伝えておいてください。

明けましておめでとうございます

投稿者：平井幹男 投稿日：2017 年 1 月 1 日(日)00 時 53 分 7 秒

明けましておめでとうございます。

新しい年が会員の皆様の山行記事でホームページがあふれます様、心から願っています。